

テーブル定義書		テーブル名			内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	
1	入外区分	NYUGAIKBN	character	1	入院であるか又は入院外であるかの別を表す。 1：入院 2：入院外
2	患者 I D	PTID	bigint	10	患者を識別するためのシステム固有の番号を表す。
3	診療科	SRYKA	character	2	診療科を識別するコードを表す。 システム管理マスタの診療科目情報の診療科コードを収容する。
4	診療年月	SRYYM	character	6	診療年月を表す。
5	剤番号	ZAINUM	integer	8	剤を識別するためのシステム固有の番号を表す。
6	連番号	RENNUM	smallint	2	レコードを分離するための番号を表す。
7	診療種別区分	SRYSYUKBN	character	3	診療種別区分を表す。 診療種別区分については「別紙 2」を参照。
8	診療行為区分	SRYKBN	character	2	診療行為区分を表す。 診療行為区分については「別紙 1」を参照。
9	自費金額合計	JIHIMONEYTOTAL	integer	7	明細のなかで自費分（保険診療分以外）の金額の合計を表す。
10	診療行為コード 1	SRYCD1	character	9	明細のなかの診療行為コード 1 を表す。
11	数量 1	SRYSURY01	numeric	10	5 明細のなかの診療行為コード 1 の数量を表す。
12	回数 1	SRYKAISU1	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 1 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
13	明細請求フラグ 1	MEISKYFLG1	character	1	レセプト記載する特定器材の商品名の対応で算定関連コードから自動発生した特定器材マスタである場合は 1 を収容する。
14	自動算定区分 1	AUTOKBN1	character	1	「別紙 1 2」を参照。
15	名称入力番号 1	INPUTNUM1	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 1 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番を表す。
16	自費金額 1	JIHIMONEY1	integer	7	明細のなかの診療行為コード 1 で入力された金額を表す。
17	診療行為コード 2	SRYCD2	character	9	明細のなかの診療行為コード 2 を表す。
18	数量 2	SRYSURY02	numeric	10	5 明細のなかの診療行為コード 2 の数量を表す。
19	回数 2	SRYKAISU2	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 2 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
20	明細請求フラグ 2	MEISKYFLG2	character	1	明細請求フラグ 1 を参照。
21	自動算定区分 2	AUTOKBN2	character	1	「別紙 1 2」を参照。
22	名称入力番号 2	INPUTNUM2	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 2 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番を表す。
23	自費金額 2	JIHIMONEY2	integer	7	明細のなかの診療行為コード 2 で入力された金額を表す。
24	診療行為コード 3	SRYCD3	character	9	明細のなかの診療行為コード 3 を表す。
25	数量 3	SRYSURY03	numeric	10	5 明細のなかの診療行為コード 3 の数量を表す。
26	回数 3	SRYKAISU3	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 3 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
27	明細請求フラグ 3	MEISKYFLG3	character	1	明細請求フラグ 1 を参照。
28	自動算定区分 3	AUTOKBN3	character	1	「別紙 1 2」を参照。
29	名称入力番号 3	INPUTNUM3	smallint	3	明細のなかの診療行為コード 3 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番を表す。
30	自費金額 3	JIHIMONEY3	integer	7	明細のなかの診療行為コード 3 で入力された金額を表す。
31	診療行為コード 4	SRYCD4	character	9	明細のなかの診療行為コード 4 を表す。

テーブル定義書		テーブル名				
		診療行為	TBL_SRYACT			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
32	数量 4	SRYSURY04	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 4 の数量を表す。
33	回数 4	SRYKAISU4	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 4 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
34	明細請求フラグ 4	MEISKYFLG4	character	1		明細請求フラグ 1 を参照。
35	自動算定区分 4	AUTOKBN4	character	1		「別紙 1 2」を参照。
36	名称入力番号 4	INPUTNUM4	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 4 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番を表す。
37	自費金額 4	JIHIMONEY4	integer	7		明細のなかの診療行為コード 4 で入力された金額を表す。
38	診療行為コード 5	SRYCD5	character	9		明細のなかの診療行為コード 5 を表す。
39	数量 5	SRYSURY05	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 5 の数量を表す。
40	回数 5	SRYKAISU5	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 5 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
41	明細請求フラグ 5	MEISKYFLG5	character	1		明細請求フラグ 1 を参照。
42	自動算定区分 5	AUTOKBN5	character	1		「別紙 1 2」を参照。
43	名称入力番号 5	INPUTNUM5	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 5 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番を表す。
44	自費金額 5	JIHIMONEY5	integer	7		明細のなかの診療行為コード 5 で入力された金額を表す。
45	端末 I D	TERMID	character varying	16		当該行の操作を行った端末 I D を表す（未使用）。
46	オペレータ I D	OPID	character varying	16		当該行の操作を行ったオペレータ I D を表す（未使用）。
47	作成年月日	CREYMD	character	8		当該行を作成した日付を表す。
48	更新年月日	UPYMD	character	8		当該行を更新した日付を表す。
49	更新時間	UPHMS	character	6		当該行を更新した時刻を表す。
50	医療機関識別番号	HOSPNUM	smallint	2		医療機関を識別するための番号を表す。
51	換算入力数量 1	KANSURY01	numeric	10	5	該当明細について点数マスタの数量換算単位と数量換算値を基準とした数量で入力 した場合にその数量を表す。
52	換算入力数量 2	KANSURY02	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
53	換算入力数量 3	KANSURY03	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
54	換算入力数量 4	KANSURY04	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
55	換算入力数量 5	KANSURY05	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
56	長期収載品選定療養対象 1	CYOKISENTEI 1	character varying	9		長期収載品を選定療養とした場合、選定療養の医薬品コードを格納する。
57	長期収載品選定療養対象 2	CYOKISENTEI 2	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
58	長期収載品選定療養対象 3	CYOKISENTEI 3	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
59	長期収載品選定療養対象 4	CYOKISENTEI 4	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
60	長期収載品選定療養対象 5	CYOKISENTEI 5	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。

テーブル定義書		テーブル名				内容
		診療行為（プレビュー）	TBL_SRYACT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
1	入外区分	NYUGAIKBN	character	1		入院であるか又は入院外であるかの別を表す。 1：入院 2：入院外
2	患者 I D	PTID	bigint	10		患者を識別するためのシステム固有の番号を表す。
3	診療科	SRYKA	character	2		診療科を識別するコードを表す。 システム管理マスタの診療科目情報の診療科コードを収容する。
4	診療年月	SRYYM	character	6		診療年月を表す。
5	剤番号	ZAINUM	integer	8		剤を識別するためのシステム固有の番号を表す。
6	連番号	RENNUM	smallint	2		レコードを分離するための番号を表す。
7	診療種別区分	SRYSYUKBN	character	3		診療種別区分を表す。 診療種別区分については「別紙 2」を参照。
8	診療行為区分	SRYKBN	character	2		診療行為区分を表す。 診療行為区分については「別紙 1」を参照。
9	自費金額合計	JIHIMONEYTOTAL	integer	7		明細のなかで自費分（保険診療分以外）の金額の合計を表す。
10	診療行為コード 1	SRYCD1	character	9		明細のなかの診療行為コード 1 を表す。
11	数量 1	SRYSURYO1	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 1 の数量を表す。
12	回数 1	SRYKAISU1	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 1 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
13	明細請求フラグ 1	MEISKYFLG1	character	1		レセプト記載する特定器材の商品名の対応で算定関連コードから自動発生した特定器材マスタである場合は 1 を収容する。
14	自動算定区分 1	AUTOKBN1	character	1		「別紙 1 2」を参照。
15	名称入力番号 1	INPUTNUM1	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 1 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番を表す。
16	自費金額 1	JIHIMONEY1	integer	7		明細のなかの診療行為コード 1 で入力された金額を表す。
17	診療行為コード 2	SRYCD2	character	9		明細のなかの診療行為コード 2 を表す。
18	数量 2	SRYSURYO2	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 2 の数量を表す。
19	回数 2	SRYKAISU2	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 2 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
20	明細請求フラグ 2	MEISKYFLG2	character	1		明細請求フラグ 1 を参照。
21	自動算定区分 2	AUTOKBN2	character	1		「別紙 1 2」を参照。
22	名称入力番号 2	INPUTNUM2	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 2 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番を表す。
23	自費金額 2	JIHIMONEY2	integer	7		明細のなかの診療行為コード 2 で入力された金額を表す。
24	診療行為コード 3	SRYCD3	character	9		明細のなかの診療行為コード 3 を表す。
25	数量 3	SRYSURYO3	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 3 の数量を表す。
26	回数 3	SRYKAISU3	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 3 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
27	明細請求フラグ 3	MEISKYFLG3	character	1		明細請求フラグ 1 を参照。
28	自動算定区分 3	AUTOKBN3	character	1		「別紙 1 2」を参照。
29	名称入力番号 3	INPUTNUM3	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 3 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの同一剤番号レコードにおける連番を表す。
30	自費金額 3	JIHIMONEY3	integer	7		明細のなかの診療行為コード 3 で入力された金額を表す。
31	診療行為コード 4	SRYCD4	character	9		明細のなかの診療行為コード 4 を表す。

テーブル定義書		テーブル名				
		診療行為（プレビュー）	TBL_SRYACT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
32	数量 4	SRYSURY04	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 4 の数量を表す。
33	回数 4	SRYKAISU4	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 4 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
34	明細請求フラグ 4	MEISKYFLG4	character	1		明細請求フラグ 1 を参照。
35	自動算定区分 4	AUTOKBN4	character	1		「別紙 1 2」を参照。
36	名称入力番号 4	INPUTNUM4	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 4 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番を表す。
37	自費金額 4	JIHIMONEY4	integer	7		明細のなかの診療行為コード 4 で入力された金額を表す。
38	診療行為コード 5	SRYCD5	character	9		明細のなかの診療行為コード 5 を表す。
39	数量 5	SRYSURY05	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 5 の数量を表す。
40	回数 5	SRYKAISU5	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 5 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 ※外用薬の場合、日数を収容する。
41	明細請求フラグ 5	MEISKYFLG5	character	1		明細請求フラグ 1 を参照。
42	自動算定区分 5	AUTOKBN5	character	1		「別紙 1 2」を参照。
43	名称入力番号 5	INPUTNUM5	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 5 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番を表す。
44	自費金額 5	JIHIMONEY5	integer	7		明細のなかの診療行為コード 5 で入力された金額を表す。
45	端末 I D	TERMID	character varying	16		当該行の操作を行った端末 I D を表す（未使用）。
46	オペレータ I D	OPID	character varying	16		当該行の操作を行ったオペレータ I D を表す（未使用）。
47	作成年月日	CREYMD	character	8		当該行を作成した日付を表す。
48	更新年月日	UPYMD	character	8		当該行を更新した日付を表す。
49	更新時間	UPHMS	character	6		当該行を更新した時刻を表す。
50	医療機関識別番号	HOSPNUM	smallint	2		医療機関を識別するための番号を表す。
51	換算入力数量 1	KANSURY01	numeric	10	5	該当明細について点数マスタの数量換算単位と数量換算値を基準とした数量で入力 した場合にその数量を表す。
52	換算入力数量 2	KANSURY02	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
53	換算入力数量 3	KANSURY03	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
54	換算入力数量 4	KANSURY04	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
55	換算入力数量 5	KANSURY05	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
56	長期収載品選定療養対象 1	CYOKISENTEI 1	character varying	9		長期収載品を選定療養とした場合、選定療養の医薬品コードを格納する。
57	長期収載品選定療養対象 2	CYOKISENTEI 2	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
58	長期収載品選定療養対象 3	CYOKISENTEI 3	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
59	長期収載品選定療養対象 4	CYOKISENTEI 4	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
60	長期収載品選定療養対象 5	CYOKISENTEI 5	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。

テーブル定義書		テーブル名 ワーク診療行為				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
1	入外区分	NYUGAIKBN	character	1		入院であるか又は入院外であるかの別を表す。 1：入院 2：入院外
2	患者 I D	PTID	bigint	10		患者を識別するためのシステム固有の番号を表す。
3	診療科	SRYKA	character	2		診療科を識別するコードを表す。 システム管理マスタの診療科目情報の診療科コードを收容する。
4	診療年月日	SRYYMD	character	8		診療年月日を表す。
5	保険組合せ	HKNCOMBI	smallint	4		保険の組合せを識別する番号を表す。
6	剤番号	ZAINUM	integer	8		剤を識別するためのシステム固有の番号を表す。
7	連番号	RENNUM	smallint	2		レコードを分離するため剤毎の連番号を表す。
8	医師コード	DRCD	character	5		医師を識別するためのコードを表す。 システム管理マスタの職員情報の職員コードを收容する。 ※入力途中の内容を中途終了させた場合および周辺システム（電子カルテなど）からの医師情報を格納する。
9	診療種別区分	SRYSYUKBN	character	3		診療種別区分を表す。 診療種別区分については「別紙 2」を参照。
10	診療行為区分	SRYKBN	character	2		診療行為区分を表す。 診療行為区分については「別紙 1」を参照。
11	自費金額合計	JIHIMONEYTOTAL	integer	7		明細のなかで自費分（保険診療分以外）の金額の合計を表す。
12	診療行為コード 1	SRYCD_1	character	9		明細のなかの診療行為コード 1 を表す。
13	数量 1	SRYSURYO_1	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 1 の数量を表す。
14	回数 1	SRYKAISU_1	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 1 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。 一時退避領域として使用する。
15	剤回数 1	ZAISU_1	integer	8		（画面で回数を入力した場合にその値を收容する。剤回数計と同様である。）

テーブル定義書		テーブル名 ワーク診療行為				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
16	自動算定区分 1	AUTOKBN_1	character	1		明細のなかの診療行為コード 1 が自動算定されたか否かを表す。 □：下記以外 1：自動算定 外来における注射手技料 2：加算行為の自動算定 3：登録時に毎回自動算定する自動算定分 処方料、処方せん料、調剤料、麻薬毒薬加算、 内服薬通減、入院点滴手技料 4：登録時の自動算定分 調剤技術基本料、採血料、検査判断料、 画像診断管理加算 5：登録時の自動算定分 特定疾患処方管理加算、長期投薬加算 6：登録時の自動算定分 薬剤情報提供料 A：時間加算区分 1（時間外）を入力 B：時間加算区分 2（休日）を入力 C：時間加算区分 3（深夜）を入力 D：時間加算区分 4（特例）を入力 E：時間加算区分 5（小児特例時間外）を入力 F：時間加算区分 6（小児特例休日）を入力 G：時間加算区分 7（小児特例深夜）を入力 H：包括算定剤 T：器材商品名対応 S：数量入力あり
17	名称入力番号 1	INPUTNUM_1	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 1 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
18	入力コメント 1	INPUTCOMENT_1	character varying	140		明細のなかの診療行為コード 1 がフリーコメントコード又は先頭が ' 8 3 '、' 8 4 ' ではじまるコメントコード（値を入力するコード）の場合に編集された内容を 記録する。
19	入力値 1 - 1	INPUTCHI1_1	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 1 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 1 入力値を記録する。
20	入力値 1 - 2	INPUTCHI1_2	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 1 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 2 入力値を記録する。
21	入力値 1 - 3	INPUTCHI1_3	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 1 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 3 入力値を記録する。
22	入力値 1 - 4	INPUTCHI1_4	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 1 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 4 入力値を記録する。
23	入力コード 1	INPUTCD_1	character varying	54		明細のなかの診療行為コード 1 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
24	自費金額 1	JIHIMONEY_1	integer	7		明細のなかの診療行為コード 1 で入力された金額を表す。
25	診療行為コード 2	SRYCD_2	character	9		明細のなかの診療行為コード 2 を表す。
26	数量 2	SRYSURYO_2	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 2 の数量を表す。
27	回数 2	SRYKAISU_2	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 2 の 2 つ目の数量（分画数）がある場合それを表す。

テーブル定義書		テーブル名					
		ワーク診療行為	TBL_WKSRYACT				
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容	
28	剤回数 2	ZAIKAISU_2	integer	8		一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を収容する。剤回数計と同様である。)	
29	自動算定区分 2	AUTOKBN_2	character		1	自動算定区分 1 を参照。	
30	名称入力番号 2	INPUTNUM_2	smallint		3	明細のなかの診療行為コード 2 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番号を表す。	
31	入力コメント 2	INPUTCOMENT_2	character varying		140	明細のなかの診療行為コード 2 がフリーコメントコード又は先頭が' 8 3'、' 8 4' ではじまるコメントコード(値を入力するコード)の場合に編集された内容を 記録する。	
32	入力値 2 - 1	INPUTCHI2_1	character varying		10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 1 入力値を記録する。	
33	入力値 2 - 2	INPUTCHI2_2	character varying		10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 2 入力値を記録する。	
34	入力値 2 - 3	INPUTCHI2_3	character varying		10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 3 入力値を記録する。	
35	入力値 2 - 4	INPUTCHI2_4	character varying		10	明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 4 入力値を記録する。	
36	入力コード 2	INPUTCD_2	character varying		54	明細のなかの診療行為コード 2 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。	
37	自費金額 2	JIHIMONEY_2	integer		7	明細のなかの診療行為コード 2 で入力された金額を表す。	
38	診療行為コード 3	SRYCD_3	character		9	明細のなかの診療行為コード 3 を表す。	
39	数量 3	SRYSURYO_3	numeric		10	5	明細のなかの診療行為コード 3 の数量を表す。
40	回数 3	SRYKAISU_3	smallint		3		明細のなかの診療行為コード 3 の 2 つ目の数量(分画数)がある場合それを表す。 一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を収容する。剤回数計と同様である。)
41	剤回数 3	ZAIKAISU_3	integer		8		
42	自動算定区分 3	AUTOKBN_3	character		1		自動算定区分 1 を参照。
43	名称入力番号 3	INPUTNUM_3	smallint		3		明細のなかの診療行為コード 3 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
44	入力コメント 3	INPUTCOMENT_3	character varying		140		明細のなかの診療行為コード 3 がフリーコメントコード又は先頭が' 8 3'、' 8 4' ではじまるコメントコード(値を入力するコード)の場合に編集された内容を 記録する。
45	入力値 3 - 1	INPUTCHI3_1	character varying		10		明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 1 入力値を記録する。
46	入力値 3 - 2	INPUTCHI3_2	character varying		10		明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 2 入力値を記録する。
47	入力値 3 - 3	INPUTCHI3_3	character varying		10		明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 3 入力値を記録する。
48	入力値 3 - 4	INPUTCHI3_4	character varying		10		明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 4 入力値を記録する。
49	入力コード 3	INPUTCD_3	character varying		54		明細のなかの診療行為コード 3 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
50	自費金額 3	JIHIMONEY_3	integer		7		明細のなかの診療行為コード 3 で入力された金額を表す。
51	診療行為コード 4	SRYCD_4	character		9		明細のなかの診療行為コード 4 を表す。
52	数量 4	SRYSURYO_4	numeric		10	5	明細のなかの診療行為コード 4 の数量を表す。
53	回数 4	SRYKAISU_4	smallint		3		明細のなかの診療行為コード 4 の 2 つ目の数量(分画数)がある場合それを表す。

テーブル定義書		テーブル名 ワーク診療行為			精度	内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁		
54	剤回数 4	ZAICAIISU_4	integer	8		一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を収容する。剤回数計と同様である。)
55	自動算定区分 4	AUTOKBN_4	character	1		自動算定区分 1 を参照。
56	名称入力番号 4	INPUTNUM_4	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 4 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
57	入力コメント 4	INPUTCOMENT_4	character varying	140		明細のなかの診療行為コード 4 がフリーコメントコード又は先頭が' 8 3'、' 8 4' ではじまるコメントコード(値を入力するコード)の場合に編集された内容を 記録する。
58	入力値 4 - 1	INPUTCHI4_1	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 1 入力値を記録する。
59	入力値 4 - 2	INPUTCHI4_2	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 2 入力値を記録する。
60	入力値 4 - 3	INPUTCHI4_3	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 3 入力値を記録する。
61	入力値 4 - 4	INPUTCHI4_4	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 4 入力値を記録する。
62	入力コード 4	INPUTCD_4	character varying	54		明細のなかの診療行為コード 4 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
63	自費金額 4	JIHIMONEY_4	integer	7		明細のなかの診療行為コード 4 で入力された金額を表す。
64	診療行為コード 5	SRYCD_5	character	9		明細のなかの診療行為コード 5 を表す。
65	数量 5	SRYSURYO_5	numeric	10	5	明細のなかの診療行為コード 5 の数量を表す。
66	回数 5	SRYKAISU_5	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 5 の 2 つ目の数量(分画数)がある場合それを表す。
67	剤回数 5	ZAICAIISU_5	integer	8		一時退避領域として使用する。 (画面で回数を入力した場合にその値を収容する。剤回数計と同様である。)
68	自動算定区分 5	AUTOKBN_5	character	1		自動算定区分 1 を参照。
69	名称入力番号 5	INPUTNUM_5	smallint	3		明細のなかの診療行為コード 5 がコメントコードの場合、患者コメントテーブルの 同一剤番号レコードにおける連番号を表す。
70	入力コメント 5	INPUTCOMENT_5	character varying	140		明細のなかの診療行為コード 5 がフリーコメントコード又は先頭が' 8 3'、' 8 4' ではじまるコメントコード(値を入力するコード)の場合に編集された内容を 記録する。
71	入力値 5 - 1	INPUTCHI5_1	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 1 入力値を記録する。
72	入力値 5 - 2	INPUTCHI5_2	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 2 入力値を記録する。
73	入力値 5 - 3	INPUTCHI5_3	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 3 入力値を記録する。
74	入力値 5 - 4	INPUTCHI5_4	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパ ターンの第 4 入力値を記録する。
75	入力コード 5	INPUTCD_5	character varying	54		明細のなかの診療行為コード 5 に対し画面に入力された内容をそのままを表す。
76	自費金額 5	JIHIMONEY_5	integer	7		明細のなかの診療行為コード 5 で入力された金額を表す。
77	剤点数計	ZAITENKEI	integer	8		剤の点数を表す。
78	剤回数計	ZAIKAIKEI	integer	7		剤の回数を表す。
79	手技点数 1	SYUTEN1	integer	7		主となる手技点数を表す。 剤点数計より手技点数を再掲したものである。

テーブル定義書		テーブル名 ワーク診療行為			精度	内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁		
80	手技点数 2	SYUTEN2	integer	7		従となる手技点数を表す。 剤点数計より手技点数を再掲したものである（未使用）。
81	薬剤点数	YKZTEN	integer	7		薬剤のみの点数を表す。 剤点数計より薬剤のみの点数を再掲したものである。
82	器材点数	KIZAITEN	integer	7		材料のみの点数を表す。 剤点数計より材料のみの点数を再掲したものである。
83	同時診療伝票番号	DOUJI_DENPNUM	integer	7		同時複数保険での継続分に対し先頭保険と同じ伝票番号を記録する。（同時診療連番が 2 以降の時に記録する。）
84	同時診療連番	DOUJI_RENNUM	smallint	1		同時複数保険での診療を行った場合の連番を 1 からの数字で表す。 0 : 継続保険なし 1 ~ : 継続保険あり
85	継続区分	CONTKBN	character	1		同時複数保険での診療を行った場合、画面から入力した継続区分を表す。（同時診療連番が 2 以降の時に記録する。） □ : 下記以外 1 : 継続中 2 : 確定
86	更新中フラグ	MOD_FLG	smallint	1		当該レコードが画面展開されているか否かを表す。 0 : 画面展開されていない 1 : 画面展開中である
87	電子カルテフラグ	KARTE_FLG	smallint	1		画面展開時に本システムでの入力内容、あるいは、周辺システム（電子カルテなど）からの入力内容であることを表す。 0 : 周辺システムからの入力内容である 1 : 本システムでの入力内容である
88	電子カルテキー	KARTE_KEY	character varying	36		周辺システム（電子カルテなど）からデータの訂正を行った場合の識別キーを表す。
89	端末 I D	TERMID	character varying	16		当該行の操作を行った端末 I D を表す（未使用）。
90	オペレータ I D	OPID	character varying	16		当該行の操作を行ったオペレータ I D を表す（未使用）。
91	作成年月日	CREYMD	character	8		当該行を作成した日付を表す。
92	更新年月日	UPYMD	character	8		当該行を更新した日付を表す。
93	更新時間	UPHMS	character	6		当該行を更新した時刻を表す。
94	医療機関識別番号	HOSPNUM	smallint	2		医療機関を識別するための番号を表す。
95	入力区分 1	INPUTKBN_1	character	1		該当明細について関係コメント指示、または、内服種類数指示の入力したことを表す。 1 : 関係コメント指示 2 : 内服種類数指示
96	入力区分 2	INPUTKBN_2	character	1		入力区分 1 を参照。
97	入力区分 3	INPUTKBN_3	character	1		入力区分 1 を参照。
98	入力区分 4	INPUTKBN_4	character	1		入力区分 1 を参照。
99	入力区分 5	INPUTKBN_5	character	1		入力区分 1 を参照。
100	換算入力数量 1	KANSURYO_1	numeric	10	5	該当明細について点数マスタの数量換算単位と数量換算値を基準とした数量で入力した場合にその数量を表す。
101	換算入力数量 2	KANSURYO_2	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
102	換算入力数量 3	KANSURYO_3	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
103	換算入力数量 4	KANSURYO_4	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。

テーブル定義書		テーブル名			内容	
		ワーク診療行為	TBL_WKSRYACT			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
104	換算入力数量 5	KANSURYO_5	numeric	10	5	換算入力数量 1 を参照。
105	剤識別区分	ZAIBN	smallint	3		剤の内容を識別するための区分を表す。 1：薬評・器評の剤 2：通減分の剤
106	入力値 1－5	INPUTCHI1_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 1 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
107	入力値 2－5	INPUTCHI2_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 2 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
108	入力値 3－5	INPUTCHI3_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 3 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
109	入力値 4－5	INPUTCHI4_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 4 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
110	入力値 5－5	INPUTCHI5_5	character varying	10		明細のなかの診療行為コード 5 が値を要求するコメントコードの場合、コメントパターンの第 5 入力値を記録する。
111	同日再入院区分	DOUJITSUKBN	character	1		同日再入院日における再入院以降の診療データであることを識別する区分を表す。 □：再入院分ではない （外来分データ、通常の入院分データ） 1：再入院分である
112	入力文字列 1	INPUTSTRING_1	character varying	200		明細のなかの診療行為コードがコメントパターン「30」の場合に実際に入力したコメント（最大全角 50 文字）を格納する。
113	入力文字列 2	INPUTSTRING_2	character varying	200		入力文字列 1 を参照。
114	入力文字列 3	INPUTSTRING_3	character varying	200		入力文字列 1 を参照。
115	入力文字列 4	INPUTSTRING_4	character varying	200		入力文字列 1 を参照。
116	入力文字列 5	INPUTSTRING_5	character varying	200		入力文字列 1 を参照。
117	長期収載品選定療養対象 1	CYOKISENTEI_1	character varying	9		長期収載品を選定療養とした場合、選定療養の医薬品コードを格納する。
118	長期収載品選定療養対象 2	CYOKISENTEI_2	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
119	長期収載品選定療養対象 3	CYOKISENTEI_3	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
120	長期収載品選定療養対象 4	CYOKISENTEI_4	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
121	長期収載品選定療養対象 5	CYOKISENTEI_5	character varying	9		長期収載品選定療養対象 1 を参照。
122	長期収載品選定療養点数	CYOKISENTEITEN	integer	7		長期収載品を選定療養とした場合、選定療養の点数を表す。
123	長期収載品選定療養区分	CYOKISENTEIKBN	smallint	1		長期収載品を選定療養の該当有無を表す。 0：長期収載品選定療養該当なし 1：長期収載品選定療養該当あり

テーブル定義書		テーブル名			内容
		診療会計基本	TBL_SRYACCT_MAIN		
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度
1	医療機関識別番号	HOSPNUM	smallint	2	
2	入外区分	NYUGAIKBN	character	1	
3	患者 I D	PTID	bigint	10	
4	診療科	SRYKA	character	2	
5	診療年月	SRYYM	character	6	
6	診療行為区分	SRYKBN	character	2	
7	剤番号	ZAINUM	integer	8	
8	保険組合せ番号	HKNCOMBI	smallint	4	
9	自保区分	JIHOKBN	character	1	
10	剤点数	ZAITEN	integer	8	
11	診療コード計	SRYCDTOTAL	bigint	14	
12	数量計	SURYOUTOTAL	numeric	12	5
13	明細数	MEISAIISU	integer	7	
14	剤回数	ZAIIKAISU	integer	7	
15	手技点数 1	SYUTEN1	integer	7	
16	手技点数 2	SYUTEN2	integer	7	
17	薬剤点数	YKZTEN	integer	7	
18	材料点数	KIZAITEN	integer	7	
19	医師コード	DRCD	character	5	
20	レコード属性区分	ZAIREQFLG	character	1	
21	剤識別区分	TEIGENRATE	smallint	3	
22	最大連番号	RENNUMMAX	smallint	3	

医療機関を識別するための番号を表す。

入院であるか又は入院外であるかの別を表す。
1：入院
2：入院外

患者を識別するためのシステム固有の番号を表す。

診療科を識別するコードを表す。
システム管理マスタの診療科目情報の診療科コードを収容する。

診療年月を表す。

診療行為区分を表す。
診療行為区分については「別紙 1」を参照。

剤を識別するためのシステム固有の番号を表す。

保険の組合せを識別する番号を表す。

包括算定された剤である場合は 1 を収容します。

剤の点数を表す。

剤内の各明細の診療行為コードの合計を表す。

剤内の各明細の数量の合計を表す。

剤内の明細数を表す。

剤の回数を表す。

主となる手技点数を表す。
剤点数より手技点数を再掲したものである。

従となる手技点数を表す。
剤点数より手技点数を再掲したものである。

薬剤のみの点数を表す。
剤点数より薬剤のみの点数を再掲したものである。

材料のみの点数を表す。
剤点数より材料のみの点数を再掲したものである。

医師を識別するためのコードを表す（未使用）。

当該レコードに対し以下の場合にはそれを識別する区分を表す。
□：下記以外
1：診療会計付加テーブルに関連レコードが存在する
2：内服薬剤の通減における通減点数のレコードである
※剤請求フラグ（未使用）を流用した。

剤の内容を識別する区分を表す。
0：下記以外
1：薬評・器評
2：減点分（例：包括点数の治験減点分、薬剤料減点（合算薬剤料上限値））
3：持参薬
4：持参薬（使用量不明）

当該剤に対し同日受診がある場合、最大受診回数を表す。
最大連番号 > 0 の場合、診療会計副にレコードが存在することになる。
※システムでは最大 3 回までの受診に対応しているため、0、2 及び 3 のどれかとなる。

テーブル定義書		テーブル名					
		診療会計基本	TBL_SRYACCT_MAIN				
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容	
23	1 日	DAY_1	smallint	3		剤の1日の合計回数を表す。 同日再診などの場合1回目と2回目を足した回数を収容する。	
24	2 日	DAY_2	smallint	3		剤の2日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
25	3 日	DAY_3	smallint	3		剤の3日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
26	4 日	DAY_4	smallint	3		剤の4日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
27	5 日	DAY_5	smallint	3		剤の5日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
28	6 日	DAY_6	smallint	3		剤の6日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
29	7 日	DAY_7	smallint	3		剤の7日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
30	8 日	DAY_8	smallint	3		剤の8日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
31	9 日	DAY_9	smallint	3		剤の9日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
32	1 0 日	DAY_10	smallint	3		剤の10日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
33	1 1 日	DAY_11	smallint	3		剤の11日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
34	1 2 日	DAY_12	smallint	3		剤の12日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
35	1 3 日	DAY_13	smallint	3		剤の13日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
36	1 4 日	DAY_14	smallint	3		剤の14日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
37	1 5 日	DAY_15	smallint	3		剤の15日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
38	1 6 日	DAY_16	smallint	3		剤の16日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
39	1 7 日	DAY_17	smallint	3		剤の17日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
40	1 8 日	DAY_18	smallint	3		剤の18日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
41	1 9 日	DAY_19	smallint	3		剤の19日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
42	2 0 日	DAY_20	smallint	3		剤の20日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
43	2 1 日	DAY_21	smallint	3		剤の21日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
44	2 2 日	DAY_22	smallint	3		剤の22日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
45	2 3 日	DAY_23	smallint	3		剤の23日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
46	2 4 日	DAY_24	smallint	3		剤の24日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
47	2 5 日	DAY_25	smallint	3		剤の25日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
48	2 6 日	DAY_26	smallint	3		剤の26日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
49	2 7 日	DAY_27	smallint	3		剤の27日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
50	2 8 日	DAY_28	smallint	3		剤の28日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
51	2 9 日	DAY_29	smallint	3		剤の29日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
52	3 0 日	DAY_30	smallint	3		剤の30日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
53	3 1 日	DAY_31	smallint	3		剤の31日の合計回数を表す。(1日を参照。)	
54	端末 I D	TERMID	character varying	16		当該行の操作を行った端末 I Dを表す(未使用)。	
55	オペレータ I D	OPID	character varying	16		当該行の操作を行ったオペレータ I Dを表す。	
56	作成年月日	CREYMD	character	8		当該行を作成した日付を表す。	
57	更新年月日	UPYMD	character	8		当該行を更新した日付を表す。	
58	更新時間	UPHMS	character	6		当該行を更新した時刻を表す。	
59	長期収載品選定療養点数	CYOKISENTEITEN	integer	7		長期収載品を選定療養とした場合、選定療養の点数を表す。	
60	長期収載品選定療養区分	CYOKISENTEIKBN	smallint	1		長期収載品を選定療養の該当有無を表す。 0：長期収載品選定療養該当なし 1：長期収載品選定療養該当あり 2：長期収載品選定療養該当あり(院外投薬)	

テーブル定義書		テーブル名				
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
1	入外区分	NYUGAIKBN	character	1		入院であるか又は入院外であるかの別を表す。 1：入院 2：入院外
2	患者 I D	PTID	numeric	10		患者を識別するためのシステム固有の番号を表す。
3	診療科	SRYKA	character	2		診療科を識別するコードを表す。 システム管理マスタの診療科目情報の診療科コードを収容する。
4	診療年月	SRYYM	character	6		診療年月を表す。
5	診療行為区分	SRYKBN	character	2		診療行為区分を表す。 診療行為区分については「別紙 1」を参照。
6	剤番号	ZAINUM	numeric	8		剤を識別するためのシステム固有の番号を表す。
7	保険組合せ番号	HKNCOMBI	numeric	4		保険の組合せを識別する番号を表す。
8	自保区分	JIHOKBN	character	1		保険診療分あるいは自費診療分であるかの別を表す（未使用）。
9	剤点数	ZAITEEN	numeric	8		剤の点数を表す。
10	診療コード計	SRYCDTOTAL	numeric	14		剤内の各明細の診療行為コードの合計を表す。
11	数量計	SURYOUTOTAL	numeric	10		剤内の各明細の数量の合計を表す。
12	明細数	MEISAIISU	numeric	7		剤内の明細数を表す。
13	剤回数	ZAIIKAIISU	numeric	7		剤の回数を表す。
14	手技点数 1	SYUTEN1	numeric	7		主となる手技点数を表す。 剤点数より手技点数を再掲したものである。
15	手技点数 2	SYUTEN2	numeric	7		従となる手技点数を表す。 剤点数より手技点数を再掲したものである。
16	薬剤点数	YKZTEN	numeric	7		薬剤のみの点数を表す。 剤点数より薬剤のみの点数を再掲したものである。
17	材料点数	KIZAITEN	numeric	7		材料のみの点数を表す。 剤点数より材料のみの点数を再掲したものである。
18	医師コード	DRCD	character	5		医師を識別するためのコードを表す。 システム管理マスタの職員情報の職員コードを収容する。
19	レコード属性区分	ZAIREQFLG	character	1		当該レコードに対し以下の場合にはそれを識別する区分を表す。 □：下記以外 1：診療会計付加テーブルに関連レコードが存在する 2：内服薬剤の通減における通減点数のレコードである ※剤請求フラグ（未使用）を流用した。
20	通減率	TEIGENRATE	numeric	3		通減率を表す（未使用）。
21	1 日	DAY_1	numeric	3		剤の 1 日の合計回数を表す。 同日再診などの場合 1 回目と 2 回目を足した回数を収容する。
22	2 日	DAY_2	numeric	3		剤の 2 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
23	3 日	DAY_3	numeric	3		剤の 3 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
24	4 日	DAY_4	numeric	3		剤の 4 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
25	5 日	DAY_5	numeric	3		剤の 5 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
26	6 日	DAY_6	numeric	3		剤の 6 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
27	7 日	DAY_7	numeric	3		剤の 7 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
28	8 日	DAY_8	numeric	3		剤の 8 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
29	9 日	DAY_9	numeric	3		剤の 9 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）

テーブル定義書		テーブル名			精度	内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁		
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV			
30	1 0 日	DAY_10	numeric	3		剤の1 0 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
31	1 1 日	DAY_11	numeric	3		剤の1 1 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
32	1 2 日	DAY_12	numeric	3		剤の1 2 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
33	1 3 日	DAY_13	numeric	3		剤の1 3 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
34	1 4 日	DAY_14	numeric	3		剤の1 4 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
35	1 5 日	DAY_15	numeric	3		剤の1 5 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
36	1 6 日	DAY_16	numeric	3		剤の1 6 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
37	1 7 日	DAY_17	numeric	3		剤の1 7 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
38	1 8 日	DAY_18	numeric	3		剤の1 8 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
39	1 9 日	DAY_19	numeric	3		剤の1 9 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
40	2 0 日	DAY_20	numeric	3		剤の2 0 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
41	2 1 日	DAY_21	numeric	3		剤の2 1 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
42	2 2 日	DAY_22	numeric	3		剤の2 2 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
43	2 3 日	DAY_23	numeric	3		剤の2 3 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
44	2 4 日	DAY_24	numeric	3		剤の2 4 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
45	2 5 日	DAY_25	numeric	3		剤の2 5 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
46	2 6 日	DAY_26	numeric	3		剤の2 6 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
47	2 7 日	DAY_27	numeric	3		剤の2 7 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
48	2 8 日	DAY_28	numeric	3		剤の2 8 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
49	2 9 日	DAY_29	numeric	3		剤の2 9 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
50	3 0 日	DAY_30	numeric	3		剤の3 0 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
51	3 1 日	DAY_31	numeric	3		剤の3 1 日の合計回数を表す。（1 日を参照。）
52	1 日（1 回目）	DAY1_1	numeric	3		1 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
53	2 日（1 回目）	DAY1_2	numeric	3		2 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
54	3 日（1 回目）	DAY1_3	numeric	3		3 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
55	4 日（1 回目）	DAY1_4	numeric	3		4 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
56	5 日（1 回目）	DAY1_5	numeric	3		5 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
57	6 日（1 回目）	DAY1_6	numeric	3		6 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
58	7 日（1 回目）	DAY1_7	numeric	3		7 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
59	8 日（1 回目）	DAY1_8	numeric	3		8 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
60	9 日（1 回目）	DAY1_9	numeric	3		9 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
61	1 0 日（1 回目）	DAY1_10	numeric	3		1 0 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
62	1 1 日（1 回目）	DAY1_11	numeric	3		1 1 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
63	1 2 日（1 回目）	DAY1_12	numeric	3		1 2 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
64	1 3 日（1 回目）	DAY1_13	numeric	3		1 3 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
65	1 4 日（1 回目）	DAY1_14	numeric	3		1 4 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
66	1 5 日（1 回目）	DAY1_15	numeric	3		1 5 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
67	1 6 日（1 回目）	DAY1_16	numeric	3		1 6 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
68	1 7 日（1 回目）	DAY1_17	numeric	3		1 7 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
69	1 8 日（1 回目）	DAY1_18	numeric	3		1 8 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
70	1 9 日（1 回目）	DAY1_19	numeric	3		1 9 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
71	2 0 日（1 回目）	DAY1_20	numeric	3		2 0 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
72	2 1 日（1 回目）	DAY1_21	numeric	3		2 1 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。

テーブル定義書		テーブル名				
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
73	2 2 日（1 回目）	DAY1_22	numeric	3		2 2 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
74	2 3 日（1 回目）	DAY1_23	numeric	3		2 3 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
75	2 4 日（1 回目）	DAY1_24	numeric	3		2 4 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
76	2 5 日（1 回目）	DAY1_25	numeric	3		2 5 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
77	2 6 日（1 回目）	DAY1_26	numeric	3		2 6 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
78	2 7 日（1 回目）	DAY1_27	numeric	3		2 7 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
79	2 8 日（1 回目）	DAY1_28	numeric	3		2 8 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
80	2 9 日（1 回目）	DAY1_29	numeric	3		2 9 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
81	3 0 日（1 回目）	DAY1_30	numeric	3		3 0 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
82	3 1 日（1 回目）	DAY1_31	numeric	3		3 1 日の1 回目の受診時の剤回数を表す。
83	1 日（2 回目）	DAY2_1	numeric	3		1 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
84	2 日（2 回目）	DAY2_2	numeric	3		2 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
85	3 日（2 回目）	DAY2_3	numeric	3		3 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
86	4 日（2 回目）	DAY2_4	numeric	3		4 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
87	5 日（2 回目）	DAY2_5	numeric	3		5 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
88	6 日（2 回目）	DAY2_6	numeric	3		6 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
89	7 日（2 回目）	DAY2_7	numeric	3		7 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
90	8 日（2 回目）	DAY2_8	numeric	3		8 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
91	9 日（2 回目）	DAY2_9	numeric	3		9 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
92	1 0 日（2 回目）	DAY2_10	numeric	3		1 0 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
93	1 1 日（2 回目）	DAY2_11	numeric	3		1 1 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
94	1 2 日（2 回目）	DAY2_12	numeric	3		1 2 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
95	1 3 日（2 回目）	DAY2_13	numeric	3		1 3 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
96	1 4 日（2 回目）	DAY2_14	numeric	3		1 4 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
97	1 5 日（2 回目）	DAY2_15	numeric	3		1 5 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
98	1 6 日（2 回目）	DAY2_16	numeric	3		1 6 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
99	1 7 日（2 回目）	DAY2_17	numeric	3		1 7 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
100	1 8 日（2 回目）	DAY2_18	numeric	3		1 8 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
101	1 9 日（2 回目）	DAY2_19	numeric	3		1 9 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
102	2 0 日（2 回目）	DAY2_20	numeric	3		2 0 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
103	2 1 日（2 回目）	DAY2_21	numeric	3		2 1 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
104	2 2 日（2 回目）	DAY2_22	numeric	3		2 2 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
105	2 3 日（2 回目）	DAY2_23	numeric	3		2 3 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
106	2 4 日（2 回目）	DAY2_24	numeric	3		2 4 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
107	2 5 日（2 回目）	DAY2_25	numeric	3		2 5 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
108	2 6 日（2 回目）	DAY2_26	numeric	3		2 6 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
109	2 7 日（2 回目）	DAY2_27	numeric	3		2 7 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
110	2 8 日（2 回目）	DAY2_28	numeric	3		2 8 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
111	2 9 日（2 回目）	DAY2_29	numeric	3		2 9 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
112	3 0 日（2 回目）	DAY2_30	numeric	3		3 0 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
113	3 1 日（2 回目）	DAY2_31	numeric	3		3 1 日の2 回目の受診時の剤回数を表す。
114	1 日（3 回目）	DAY3_1	numeric	3		1 日の3 回目の受診時の剤回数を表す。
115	2 日（3 回目）	DAY3_2	numeric	3		2 日の3 回目の受診時の剤回数を表す。

テーブル定義書		テーブル名			精度	内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁		
		診療会計 (プレビュー)	TBL_SRYACCT_PRV			
116	3 日 (3 回目)	DAY3_3	numeric	3		3 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
117	4 日 (3 回目)	DAY3_4	numeric	3		4 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
118	5 日 (3 回目)	DAY3_5	numeric	3		5 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
119	6 日 (3 回目)	DAY3_6	numeric	3		6 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
120	7 日 (3 回目)	DAY3_7	numeric	3		7 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
121	8 日 (3 回目)	DAY3_8	numeric	3		8 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
122	9 日 (3 回目)	DAY3_9	numeric	3		9 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
123	1 0 日 (3 回目)	DAY3_10	numeric	3		1 0 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
124	1 1 日 (3 回目)	DAY3_11	numeric	3		1 1 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
125	1 2 日 (3 回目)	DAY3_12	numeric	3		1 2 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
126	1 3 日 (3 回目)	DAY3_13	numeric	3		1 3 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
127	1 4 日 (3 回目)	DAY3_14	numeric	3		1 4 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
128	1 5 日 (3 回目)	DAY3_15	numeric	3		1 5 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
129	1 6 日 (3 回目)	DAY3_16	numeric	3		1 6 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
130	1 7 日 (3 回目)	DAY3_17	numeric	3		1 7 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
131	1 8 日 (3 回目)	DAY3_18	numeric	3		1 8 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
132	1 9 日 (3 回目)	DAY3_19	numeric	3		1 9 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
133	2 0 日 (3 回目)	DAY3_20	numeric	3		2 0 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
134	2 1 日 (3 回目)	DAY3_21	numeric	3		2 1 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
135	2 2 日 (3 回目)	DAY3_22	numeric	3		2 2 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
136	2 3 日 (3 回目)	DAY3_23	numeric	3		2 3 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
137	2 4 日 (3 回目)	DAY3_24	numeric	3		2 4 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
138	2 5 日 (3 回目)	DAY3_25	numeric	3		2 5 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
139	2 6 日 (3 回目)	DAY3_26	numeric	3		2 6 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
140	2 7 日 (3 回目)	DAY3_27	numeric	3		2 7 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
141	2 8 日 (3 回目)	DAY3_28	numeric	3		2 8 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
142	2 9 日 (3 回目)	DAY3_29	numeric	3		2 9 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
143	3 0 日 (3 回目)	DAY3_30	numeric	3		3 0 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
144	3 1 日 (3 回目)	DAY3_31	numeric	3		3 1 日の 3 回目の受診時の剤回数を表す。
145	端末 I D	TERMID	character varying	16		当該行の操作を行った端末 I D を表す (未使用)。
146	オペレータ I D	OPID	character varying	16		当該行の操作を行ったオペレータ I D を表す (未使用)。
147	作成年月日	CREYMD	character	8		当該行を作成した日付を表す。
148	更新年月日	UPYMD	character	8		当該行を更新した日付を表す。
149	更新時間	UPHMS	character	6		当該行を更新した時刻を表す。
150	医療機関識別番号	HOSPNUM	numeric	2		医療機関を識別するための番号を表す。
151	1 日 (4 回目)	DAY4_1	numeric	3		1 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。
152	2 日 (4 回目)	DAY4_2	numeric	3		2 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。
153	3 日 (4 回目)	DAY4_3	numeric	3		3 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。
154	4 日 (4 回目)	DAY4_4	numeric	3		4 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。
155	5 日 (4 回目)	DAY4_5	numeric	3		5 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。
156	6 日 (4 回目)	DAY4_6	numeric	3		6 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。
157	7 日 (4 回目)	DAY4_7	numeric	3		7 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。
158	8 日 (4 回目)	DAY4_8	numeric	3		8 日の 4 回目の受診時の剤回数を表す。

テーブル定義書		テーブル名				
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
159	9日（4回目）	DAY4_9	numeric	3		9日の4回目の受診時の剤回数を表す。
160	10日（4回目）	DAY4_10	numeric	3		10日の4回目の受診時の剤回数を表す。
161	11日（4回目）	DAY4_11	numeric	3		11日の4回目の受診時の剤回数を表す。
162	12日（4回目）	DAY4_12	numeric	3		12日の4回目の受診時の剤回数を表す。
163	13日（4回目）	DAY4_13	numeric	3		13日の4回目の受診時の剤回数を表す。
164	14日（4回目）	DAY4_14	numeric	3		14日の4回目の受診時の剤回数を表す。
165	15日（4回目）	DAY4_15	numeric	3		15日の4回目の受診時の剤回数を表す。
166	16日（4回目）	DAY4_16	numeric	3		16日の4回目の受診時の剤回数を表す。
167	17日（4回目）	DAY4_17	numeric	3		17日の4回目の受診時の剤回数を表す。
168	18日（4回目）	DAY4_18	numeric	3		18日の4回目の受診時の剤回数を表す。
169	19日（4回目）	DAY4_19	numeric	3		19日の4回目の受診時の剤回数を表す。
170	20日（4回目）	DAY4_20	numeric	3		20日の4回目の受診時の剤回数を表す。
171	21日（4回目）	DAY4_21	numeric	3		21日の4回目の受診時の剤回数を表す。
172	22日（4回目）	DAY4_22	numeric	3		22日の4回目の受診時の剤回数を表す。
173	23日（4回目）	DAY4_23	numeric	3		23日の4回目の受診時の剤回数を表す。
174	24日（4回目）	DAY4_24	numeric	3		24日の4回目の受診時の剤回数を表す。
175	25日（4回目）	DAY4_25	numeric	3		25日の4回目の受診時の剤回数を表す。
176	26日（4回目）	DAY4_26	numeric	3		26日の4回目の受診時の剤回数を表す。
177	27日（4回目）	DAY4_27	numeric	3		27日の4回目の受診時の剤回数を表す。
178	28日（4回目）	DAY4_28	numeric	3		28日の4回目の受診時の剤回数を表す。
179	29日（4回目）	DAY4_29	numeric	3		29日の4回目の受診時の剤回数を表す。
180	30日（4回目）	DAY4_30	numeric	3		30日の4回目の受診時の剤回数を表す。
181	31日（4回目）	DAY4_31	numeric	3		31日の4回目の受診時の剤回数を表す。
182	1日（5回目）	DAY5_1	numeric	3		1日の5回目の受診時の剤回数を表す。
183	2日（5回目）	DAY5_2	numeric	3		2日の5回目の受診時の剤回数を表す。
184	3日（5回目）	DAY5_3	numeric	3		3日の5回目の受診時の剤回数を表す。
185	4日（5回目）	DAY5_4	numeric	3		4日の5回目の受診時の剤回数を表す。
186	5日（5回目）	DAY5_5	numeric	3		5日の5回目の受診時の剤回数を表す。
187	6日（5回目）	DAY5_6	numeric	3		6日の5回目の受診時の剤回数を表す。
188	7日（5回目）	DAY5_7	numeric	3		7日の5回目の受診時の剤回数を表す。
189	8日（5回目）	DAY5_8	numeric	3		8日の5回目の受診時の剤回数を表す。
190	9日（5回目）	DAY5_9	numeric	3		9日の5回目の受診時の剤回数を表す。
191	10日（5回目）	DAY5_10	numeric	3		10日の5回目の受診時の剤回数を表す。
192	11日（5回目）	DAY5_11	numeric	3		11日の5回目の受診時の剤回数を表す。
193	12日（5回目）	DAY5_12	numeric	3		12日の5回目の受診時の剤回数を表す。
194	13日（5回目）	DAY5_13	numeric	3		13日の5回目の受診時の剤回数を表す。
195	14日（5回目）	DAY5_14	numeric	3		14日の5回目の受診時の剤回数を表す。
196	15日（5回目）	DAY5_15	numeric	3		15日の5回目の受診時の剤回数を表す。
197	16日（5回目）	DAY5_16	numeric	3		16日の5回目の受診時の剤回数を表す。
198	17日（5回目）	DAY5_17	numeric	3		17日の5回目の受診時の剤回数を表す。
199	18日（5回目）	DAY5_18	numeric	3		18日の5回目の受診時の剤回数を表す。
200	19日（5回目）	DAY5_19	numeric	3		19日の5回目の受診時の剤回数を表す。
201	20日（5回目）	DAY5_20	numeric	3		20日の5回目の受診時の剤回数を表す。

テーブル定義書		テーブル名				
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
202	2 1 日（5 回目）	DAY5_21	numeric	3		2 1 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
203	2 2 日（5 回目）	DAY5_22	numeric	3		2 2 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
204	2 3 日（5 回目）	DAY5_23	numeric	3		2 3 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
205	2 4 日（5 回目）	DAY5_24	numeric	3		2 4 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
206	2 5 日（5 回目）	DAY5_25	numeric	3		2 5 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
207	2 6 日（5 回目）	DAY5_26	numeric	3		2 6 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
208	2 7 日（5 回目）	DAY5_27	numeric	3		2 7 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
209	2 8 日（5 回目）	DAY5_28	numeric	3		2 8 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
210	2 9 日（5 回目）	DAY5_29	numeric	3		2 9 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
211	3 0 日（5 回目）	DAY5_30	numeric	3		3 0 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
212	3 1 日（5 回目）	DAY5_31	numeric	3		3 1 日の5 回目の受診時の剤回数を表す。
213	1 日（6 回目）	DAY6_1	numeric	3		1 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
214	2 日（6 回目）	DAY6_2	numeric	3		2 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
215	3 日（6 回目）	DAY6_3	numeric	3		3 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
216	4 日（6 回目）	DAY6_4	numeric	3		4 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
217	5 日（6 回目）	DAY6_5	numeric	3		5 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
218	6 日（6 回目）	DAY6_6	numeric	3		6 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
219	7 日（6 回目）	DAY6_7	numeric	3		7 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
220	8 日（6 回目）	DAY6_8	numeric	3		8 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
221	9 日（6 回目）	DAY6_9	numeric	3		9 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
222	1 0 日（6 回目）	DAY6_10	numeric	3		1 0 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
223	1 1 日（6 回目）	DAY6_11	numeric	3		1 1 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
224	1 2 日（6 回目）	DAY6_12	numeric	3		1 2 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
225	1 3 日（6 回目）	DAY6_13	numeric	3		1 3 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
226	1 4 日（6 回目）	DAY6_14	numeric	3		1 4 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
227	1 5 日（6 回目）	DAY6_15	numeric	3		1 5 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
228	1 6 日（6 回目）	DAY6_16	numeric	3		1 6 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
229	1 7 日（6 回目）	DAY6_17	numeric	3		1 7 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
230	1 8 日（6 回目）	DAY6_18	numeric	3		1 8 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
231	1 9 日（6 回目）	DAY6_19	numeric	3		1 9 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
232	2 0 日（6 回目）	DAY6_20	numeric	3		2 0 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
233	2 1 日（6 回目）	DAY6_21	numeric	3		2 1 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
234	2 2 日（6 回目）	DAY6_22	numeric	3		2 2 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
235	2 3 日（6 回目）	DAY6_23	numeric	3		2 3 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
236	2 4 日（6 回目）	DAY6_24	numeric	3		2 4 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
237	2 5 日（6 回目）	DAY6_25	numeric	3		2 5 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
238	2 6 日（6 回目）	DAY6_26	numeric	3		2 6 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
239	2 7 日（6 回目）	DAY6_27	numeric	3		2 7 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
240	2 8 日（6 回目）	DAY6_28	numeric	3		2 8 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
241	2 9 日（6 回目）	DAY6_29	numeric	3		2 9 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
242	3 0 日（6 回目）	DAY6_30	numeric	3		3 0 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
243	3 1 日（6 回目）	DAY6_31	numeric	3		3 1 日の6 回目の受診時の剤回数を表す。
244	1 日（7 回目）	DAY7_1	numeric	3		1 日の7 回目の受診時の剤回数を表す。

テーブル定義書		テーブル名			内容
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV		
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度
245	2 日（7 回目）	DAY7_2	numeric	3	2 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
246	3 日（7 回目）	DAY7_3	numeric	3	3 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
247	4 日（7 回目）	DAY7_4	numeric	3	4 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
248	5 日（7 回目）	DAY7_5	numeric	3	5 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
249	6 日（7 回目）	DAY7_6	numeric	3	6 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
250	7 日（7 回目）	DAY7_7	numeric	3	7 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
251	8 日（7 回目）	DAY7_8	numeric	3	8 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
252	9 日（7 回目）	DAY7_9	numeric	3	9 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
253	1 0 日（7 回目）	DAY7_10	numeric	3	1 0 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
254	1 1 日（7 回目）	DAY7_11	numeric	3	1 1 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
255	1 2 日（7 回目）	DAY7_12	numeric	3	1 2 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
256	1 3 日（7 回目）	DAY7_13	numeric	3	1 3 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
257	1 4 日（7 回目）	DAY7_14	numeric	3	1 4 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
258	1 5 日（7 回目）	DAY7_15	numeric	3	1 5 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
259	1 6 日（7 回目）	DAY7_16	numeric	3	1 6 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
260	1 7 日（7 回目）	DAY7_17	numeric	3	1 7 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
261	1 8 日（7 回目）	DAY7_18	numeric	3	1 8 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
262	1 9 日（7 回目）	DAY7_19	numeric	3	1 9 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
263	2 0 日（7 回目）	DAY7_20	numeric	3	2 0 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
264	2 1 日（7 回目）	DAY7_21	numeric	3	2 1 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
265	2 2 日（7 回目）	DAY7_22	numeric	3	2 2 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
266	2 3 日（7 回目）	DAY7_23	numeric	3	2 3 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
267	2 4 日（7 回目）	DAY7_24	numeric	3	2 4 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
268	2 5 日（7 回目）	DAY7_25	numeric	3	2 5 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
269	2 6 日（7 回目）	DAY7_26	numeric	3	2 6 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
270	2 7 日（7 回目）	DAY7_27	numeric	3	2 7 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
271	2 8 日（7 回目）	DAY7_28	numeric	3	2 8 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
272	2 9 日（7 回目）	DAY7_29	numeric	3	2 9 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
273	3 0 日（7 回目）	DAY7_30	numeric	3	3 0 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
274	3 1 日（7 回目）	DAY7_31	numeric	3	3 1 日の 7 回目の受診時の剤回数を表す。
275	1 日（8 回目）	DAY8_1	numeric	3	1 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
276	2 日（8 回目）	DAY8_2	numeric	3	2 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
277	3 日（8 回目）	DAY8_3	numeric	3	3 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
278	4 日（8 回目）	DAY8_4	numeric	3	4 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
279	5 日（8 回目）	DAY8_5	numeric	3	5 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
280	6 日（8 回目）	DAY8_6	numeric	3	6 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
281	7 日（8 回目）	DAY8_7	numeric	3	7 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
282	8 日（8 回目）	DAY8_8	numeric	3	8 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
283	9 日（8 回目）	DAY8_9	numeric	3	9 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
284	1 0 日（8 回目）	DAY8_10	numeric	3	1 0 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
285	1 1 日（8 回目）	DAY8_11	numeric	3	1 1 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
286	1 2 日（8 回目）	DAY8_12	numeric	3	1 2 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。
287	1 3 日（8 回目）	DAY8_13	numeric	3	1 3 日の 8 回目の受診時の剤回数を表す。

テーブル定義書		テーブル名				
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
288	1 4 日（8 回目）	DAY8_14	numeric	3		1 4 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
289	1 5 日（8 回目）	DAY8_15	numeric	3		1 5 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
290	1 6 日（8 回目）	DAY8_16	numeric	3		1 6 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
291	1 7 日（8 回目）	DAY8_17	numeric	3		1 7 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
292	1 8 日（8 回目）	DAY8_18	numeric	3		1 8 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
293	1 9 日（8 回目）	DAY8_19	numeric	3		1 9 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
294	2 0 日（8 回目）	DAY8_20	numeric	3		2 0 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
295	2 1 日（8 回目）	DAY8_21	numeric	3		2 1 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
296	2 2 日（8 回目）	DAY8_22	numeric	3		2 2 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
297	2 3 日（8 回目）	DAY8_23	numeric	3		2 3 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
298	2 4 日（8 回目）	DAY8_24	numeric	3		2 4 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
299	2 5 日（8 回目）	DAY8_25	numeric	3		2 5 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
300	2 6 日（8 回目）	DAY8_26	numeric	3		2 6 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
301	2 7 日（8 回目）	DAY8_27	numeric	3		2 7 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
302	2 8 日（8 回目）	DAY8_28	numeric	3		2 8 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
303	2 9 日（8 回目）	DAY8_29	numeric	3		2 9 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
304	3 0 日（8 回目）	DAY8_30	numeric	3		3 0 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
305	3 1 日（8 回目）	DAY8_31	numeric	3		3 1 日の8 回目の受診時の剤回数を表す。
306	1 日（9 回目）	DAY9_1	numeric	3		1 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
307	2 日（9 回目）	DAY9_2	numeric	3		2 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
308	3 日（9 回目）	DAY9_3	numeric	3		3 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
309	4 日（9 回目）	DAY9_4	numeric	3		4 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
310	5 日（9 回目）	DAY9_5	numeric	3		5 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
311	6 日（9 回目）	DAY9_6	numeric	3		6 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
312	7 日（9 回目）	DAY9_7	numeric	3		7 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
313	8 日（9 回目）	DAY9_8	numeric	3		8 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
314	9 日（9 回目）	DAY9_9	numeric	3		9 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
315	1 0 日（9 回目）	DAY9_10	numeric	3		1 0 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
316	1 1 日（9 回目）	DAY9_11	numeric	3		1 1 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
317	1 2 日（9 回目）	DAY9_12	numeric	3		1 2 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
318	1 3 日（9 回目）	DAY9_13	numeric	3		1 3 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
319	1 4 日（9 回目）	DAY9_14	numeric	3		1 4 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
320	1 5 日（9 回目）	DAY9_15	numeric	3		1 5 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
321	1 6 日（9 回目）	DAY9_16	numeric	3		1 6 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
322	1 7 日（9 回目）	DAY9_17	numeric	3		1 7 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
323	1 8 日（9 回目）	DAY9_18	numeric	3		1 8 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
324	1 9 日（9 回目）	DAY9_19	numeric	3		1 9 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
325	2 0 日（9 回目）	DAY9_20	numeric	3		2 0 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
326	2 1 日（9 回目）	DAY9_21	numeric	3		2 1 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
327	2 2 日（9 回目）	DAY9_22	numeric	3		2 2 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
328	2 3 日（9 回目）	DAY9_23	numeric	3		2 3 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
329	2 4 日（9 回目）	DAY9_24	numeric	3		2 4 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
330	2 5 日（9 回目）	DAY9_25	numeric	3		2 5 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。

テーブル定義書		テーブル名				
		診療会計（プレビュー）	TBL_SRYACCT_PRV			
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	内容
331	2 6 日（9回目）	DAY9_26	numeric	3		2 6 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
332	2 7 日（9回目）	DAY9_27	numeric	3		2 7 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
333	2 8 日（9回目）	DAY9_28	numeric	3		2 8 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
334	2 9 日（9回目）	DAY9_29	numeric	3		2 9 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
335	3 0 日（9回目）	DAY9_30	numeric	3		3 0 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
336	3 1 日（9回目）	DAY9_31	numeric	3		3 1 日の9 回目の受診時の剤回数を表す。
337	長期収載品選定療養点数	CYOKISENTEITEN	integer	7		長期収載品を選定療養とした場合、選定療養の点数を表す。
338	長期収載品選定療養区分	CYOKISENTEIKBN	smallint	1		長期収載品を選定療養の該当有無を表す。 0：長期収載品選定療養該当なし 1：長期収載品選定療養該当あり 2：長期収載品選定療養該当あり（院外投薬）

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
1	診療行為コード	SRYCD	character	9		診療行為などを識別するためのコードを表す。 先頭から以下の内容によりマスターの種類を表す。 0：ユーザーマスタ（099以外） 099：システム予約マスタ 1：診療行為マスタ 6：医薬品マスタ 7：特定器材マスタ 8：コメントマスタ
2	有効開始年月日	YUKOSTYMD	character	8		当該レコードの有効期間の開始年月日を表す。
3	有効終了年月日	YUKOEDYMD	character	8		当該レコードの有効期間の終了年月日を表す。
4	診療行為区分	SRYKBN	character	2		診療行為区分を表す。 診療行為区分については「別紙1」を参照。
5	診療種別区分	SRYSYKBN	character	3		診療種別区分を表す。 診療種別区分については「別紙2」を参照。
6	漢字有効桁数	YUKOKETA	smallint	2		漢字名称の文字数を表す。
7	漢字名称	NAME	character varying	200		診療行為などの名称を表す。
8	カナ有効桁数	KANAYUKOKETA	smallint	2		カナ名称の文字数を表す。
9	カナ名称	KANANAME	character varying	200		診療行為などの名称のフリガナを表す。
10	正式名称有効桁数	FORMALYUKOKETA	smallint	3		正式名称の文字数を表す。
11	正式名称	FORMALNAME	character varying	400		診療行為などの正式な名称を表す。 ※医科診療行為マスター及び労災医科診療行為マスターの検査について基本漢字名称を設定する。

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
12	点数識別	TENSIKIBETU	smallint	1		<p>「点数」項目の種別を表す。</p> <p><診療行為></p> <p>1：金額</p> <p>3：点数（プラス）</p> <p>4：購入価格（点数）</p> <p>5：%加算</p> <p>6：%減算</p> <p>7：減点診療行為</p> <p>8：点数（マイナス）</p> <p><医薬品></p> <p>1：金額</p> <p>2：都道府県購入価格</p> <p>4：除算金額（金額を１０で除す）</p> <p>5：乗算金額（金額を１０で乗ずる）</p> <p>7：減点（特殊医薬品コード）</p> <p>8：２０５円以下で医薬品名等の表示が必要ないもの</p> <p><特定器材></p> <p>0：廃止特定器材</p> <p>1：金額（整数部７桁、小数部２桁）</p> <p>2：購入価格</p> <p>4：金額（整数部のみ）</p> <p>5：%加算</p> <p>9：乗算割合</p>
13	点数	TEN	numeric	11	2	<p>当該マスターの点数あるいは医薬品などの金額を表す。 新又は現点数を収容する。</p> <p><医薬品></p> <p>所定単位の投与量から点数を計算するため、医薬品の規格単位を最小単位にした金額を設定する。</p> <p>項番１２が「４：除算金額（金額を１０で除す。）」の場合は除算する前の金額を設定する。</p> <p>項番１２が「５：乗算金額（金額を１０で乗ずる。）」の場合は乗算する前の金額を設定する。</p> <p><特定器材></p> <p>項番１２が「４：金額（整数部のみ）」の場合は整数部「９桁」で設定する。</p>
14	単位コード	TANICD	character	3		<p>数量データの記録が必要な場合、当該マスターについての算定単位を表す。 単位コードについては「別紙３」を参照。</p>
15	単位文字数	TANIMOJISU	smallint	1		数量データの記録が不要な場合は、「０００」を収容する。
16	単位名称	TANINAME	character varying	24		単位名称の文字数を表す。
						単位名称を表す。

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
17	データ区分	DATAKBN	smallint	1		当該マスターの種類を表す。 0：1から3以外 1：手技料である 2：加算手技料である 3：フィルムである
18	保険適用区分	HKNTEKKBN	smallint	1		当該マスターについて保険が適用できるか否かの別を表す。 0：1及び2以外 1：保険適用できる 2：保険適用できない
19	入外適用区分	NYUGAITEKKBN	smallint	1		当該診療行為の適用範囲が入院又は入院外であるかの別を表す。 0：1及び2以外 1：入院のみに適用される診療行為 2：入外院のみに適用される診療行為
20	後期高齢者医療適用区分	ROUTEKKBN	smallint	1		当該診療行為の適用範囲が医療保険又は後期高齢者医療であるかの別を表す。 0：1及び2以外 1：医療保険のみに適用される診療行為 2：後期高齢者医療のみに適用される診療行為
21	病院診療所区分	HOSPSRYKBN	smallint	1		当該診療行為の適用範囲が病院又は診療所であるか否か、また、DPC対象病院に適用されない診療行為かを表す。 0：1から4以外の診療行為 1：病院に限り適用される診療行為 2：診療所に限り適用される診療行為 (削) 3：短期滞在手術等基本料2 4：短期滞在手術等基本料3
22	往診区分	OSINKBN	smallint	1		未使用。

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
23	包括対象検査	HOUKSNKBN	smallint	2		<p>当該診療行為が検査の項目数に応じて点数を算定する包括対象の診療行為であるか否かを表す。</p> <p>0：1から16以外の診療行為 1：血液化学検査の包括項目 2：内分泌学的検査の包括項目 3：肝炎ウイルス関連検査の包括項目 (削) 4：腫瘍マーカーのうち、α-フェトプロテイン（RPHA法）等 5：腫瘍マーカーの包括項目 6：出血・凝固検査の包括項目 7：自己抗体検査の包括項目 8：内分泌負荷試験の包括項目 9：感染症免疫学的検査のうち、ウイルス抗体価（定性・半定量・定量） 10：感染症免疫学的検査のうち、グロブリンクラス別ウイルス抗体価 11：血漿蛋白免疫学的検査のうち、特異的IgE半定量・定量 (削) 12：悪性腫瘍遺伝子検査の包括項目 13：悪性腫瘍遺伝子検査（処理が容易なもの） 14：悪性腫瘍遺伝子検査（処理が複雑なもの） 15：悪性腫瘍遺伝子検査（血液・血漿）（ROS1融合遺伝子検査、ALK融合遺伝子検査、RAS遺伝子検査、BRAF遺伝子検査、HER2遺伝子検査（大腸癌に係るもの）、マイクロサテライト不安定性検査、EGFR遺伝子検査（血漿）） 16：悪性腫瘍遺伝子検査（血液・血漿）（METex14遺伝子検査、NTRK融合遺伝子検査、HER2遺伝子検査（肺癌に係るもの））</p>
24	傷病名関連区分	BYOKANRENKBN	smallint	2		<p>当該診療行為が傷病名を算定要件とするか否かを表す。</p> <p>0：3から9以外の診療行為 3：皮膚科特定疾患指導管理料（Ⅰ） 4：皮膚科特定疾患指導管理料（Ⅱ） 5：特定疾患療養管理料、特定疾患処方管理加算1（処方料）、特定疾患処方管理加算1（処方箋料）、特定疾患処方管理加算2（処方料）、特定疾患処方管理加算2（処方箋料） 7：てんかん指導料 9：難病外来指導管理料</p>
25	医学管理料	SDOKANRYO	smallint	2		<p>当該診療行為が医学管理料等に関するか否かを表す。なお、2以上の医学管理等を行った場合に、主たる医学管理等の所定点数を算定する背反があるものに限り、コードを設定する。</p> <p>医学管理等コードについては「別紙4」を参照。</p> <p>※「診療行為マスター」では令和2年4月から廃止。</p>
26	実日数	JITUDAY	smallint	1		<p>当該診療行為の算定回数が診療実日数に関係するか否かを表す。</p> <p>0：1から4以外の診療行為 1：算定回数が診療実日数以下の診療行為 2：初診料、再診料、外来診療料等 3：入院基本料、特定入院料 4：外泊</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
27	日数回数	DAYCNT	smallint	1		<p>項番 2 6 「実日数」を細分化する情報を表す。</p> <p>実日数：日数回数：内容</p> <p>0：0：当該診療行為の算定回数と実日数の確認を要しない診療行為</p> <p>1：0：当該診療行為の算定回数が実日数以下である確認を要する診療行為</p> <p>2：1：初診料</p> <p>2：2：再診料、外来診療料自体、又は再診料、外来診療料が含まれる診療行為</p> <p>3：3：入院基本料、特定入院料</p> <p>4：0：外泊</p>
28	医薬品関連区分	YKZKNRKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が医薬品の種類を算定要件とするか否かを表す。</p> <p>0：1 から 4 以外の診療行為</p> <p>1：麻薬加算、毒薬加算、覚醒剤加算、向精神薬加算、麻薬注射加算</p> <p>3：神経ブロック（神経破壊剤使用）</p> <p>4：生物学的製剤加算</p>
29	きざみ値計算識別	KZMCOMPSIKIBETU	smallint	1		<p>当該診療行為がきざみ値により算定するか否かを表す。</p> <p>0：きざみ値により算定しない診療行為</p> <p>1：きざみ値により算定する診療行為</p> <p>きざみ値による計算対象の診療行為は、原則、数量データの値により算定する点数が 3 段階以上あり、同一点数の数量データの範囲ときざみ値ごとに加算する点数が一定である診療行為を設定の対象とする。</p> <p>なお、「1：きざみ値により算定する診療行為」を設定した診療行為のうち、一部の診療行為は、上記の基準を満たさない場合がある。</p>
30	きざみ値下限値	KZMKGN	integer	8		<p>きざみ値により算定する診療行為において数量データの下限値を表す。</p> <p>下限値の制限がない場合は「0」を設定する。</p>
31	きざみ値上限値	KZMJGN	integer	8		<p>きざみ値により算定する診療行為において数量データの上限値を表す。</p> <p>上限値の制限がない場合は「9 9 9 9 9 9 9」を設定する。</p>
32	きざみ値	KZM	integer	8		<p>きざみ値により算定する診療行為において「きざみ点数」を適用する数量データの単位を表す。</p>
33	きざみ点数	KZMTEN	numeric	9	2	<p>きざみ値により算定する診療行為においてきざみ点数を表す。</p>
34	きざみ値上下限エラー処理	KZMERR	smallint	1		<p>当該診療行為の数量データが「下限値－きざみ値」以下又は「上限値」を超えた場合の処理を表す。</p> <p>上下限エラー処理は「0」～「3」の 4 つの値を持ち、「下限値－きざみ値」以下の場合の条件、及び「上限値」を超えた場合の条件を両方共に満たす値を設定する。</p>
35	上限回数	JGNCNT	smallint	3		<p>当該診療行為の月内に算定可能な回数を表す。</p> <p>算定回数に制限がない場合は「0」を設定する。</p>
36	上限回数 1 日	JGNCNT1D	smallint	3		<p>当該診療行為の日内に算定可能な回数を表す。</p> <p>算定回数に制限がない場合は「0」を設定する。</p>
37	上限回数 1 週	JGNCNT1W	smallint	3		<p>当該診療行為の週内に算定可能な回数を表す。</p> <p>算定回数に制限がない場合は「0」を設定する。</p>
38	上限回数他月数	JGNCNTETCM	smallint	2		<p>当該診療行為がある一定月内（一月を超える場合）の算定回数に制限がある場合の月数を表す。項目「上限回数他」と併せて使用する。</p> <p>算定回数に制限がない場合は「0」を設定する。</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
39	上限回数他	JGNCNTETC	smallint	3		当該診療行為がある一定月内（一月を超える場合）の算定回数に制限がある場合の算定可能な回数を表す。項目「上限回数他月数」と併せて使用する。 算定回数に制限がない場合は「0」を設定する。
40	上限回数エラー処理	JGNCNTERR	smallint	1		当該診療行為の算定回数が上限回数を超えた場合の処理方法を表す。 0：上限回数を確認する。 1：上限回数を算定する。
41	注加算コード	CHUKSNCD	character	4		注加算が算定可能な診療行為（基本項目、合成項目及び準用項目）と注加算を関連付ける任意の同一番号を設定する。
42	注加算通番	CHUKSNTSUBAN	character	1		1つの診療行為に対して同時に算定が可能な注加算に異なる番号を設定する。 注加算が算定可能な診療行為（基本項目、合成項目及び準用項目）に「0」を、注加算である診療行為に「1」から「9」及び「A」から「Z」（昇順、アルファベット順）を設定する。
43	通則年齢	TSUSOKUAGE	smallint	1		当該診療行為が年齢に関する通則加算及び注加算（医科点数表区分番号E002に掲げる撮影の注2に限る。以下この項番において「年齢に関する注加算」という。）を算定可能かを表す。 <基本項目、合成項目、準用項目> 0：年齢に関する通則加算及び注加算を算定できない診療行為 1：年齢に関する通則加算を算定可能な診療行為 2：年齢に関する注加算を算定可能な診療行為 <加算項目、通則加算項目> 0：年齢に関する通則加算以外の診療行為 1：年齢に関する通則加算自体 2：年齢に関する注加算自体
44	上下限年齢下限年齢	KGNAGE	character	2		当該コードが算定可能な年齢の下限値を表す。 算定可能な年齢 ≥ 下限年齢 下限年齢に制限のない場合は「00」を設定する。 数字2桁以外の設定値は以下を用いる。 AA：生後28日（新生児） B3：3歳に達した日の翌月の1日 B6：6歳に達した日の翌月の1日 （削）MG：未就学児 BF：15歳に達した日の翌月の1日 BK：20歳に達した日の翌月の1日

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
45	上下限年齢上限年齢	JGNAGE	character	2		<p>当該診療行為が算定可能な年齢の「上限値+1」を表す。 算定可能な年齢 < 上限年齢 上限年齢に制限のない場合は「00」を設定する。 数字2桁以外の設定値は以下を用いる。 AA：生後28日（新生児） AE：生後90日 B3：3歳に達した日の翌月の1日 B6：6歳に達した日の翌月の1日 MG：未就学児 BF：15歳に達した日の翌月の1日 BK：20歳に達した日の翌月の1日</p>
46	時間加算区分	TIMEKSNKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が時間外加算等に関するか否かを表す。 <基本項目、合成項目、準用項目> 0：1から7以外の診療行為 1：時間外加算等を算定可能な診療行為（「合成項目」を含む。） 2：休日加算自体 3：初診料の休日加算に係る診療行為 4：深夜加算自体 5：時間外特例加算自体 6：夜間・早朝加算自体 7：夜間加算自体 <加算項目、通則加算項目> 0：1から9以外の診療行為 1：時間外加算自体 2：休日加算自体 3：初診料の休日加算自体 4：深夜加算自体 5：時間外特例加算自体 6：夜間・早朝加算自体 7：夜間加算自体 8：時間外、深夜、時間外特例加算（手術又は1000点以上の処置）（注加算又は通則加算）自体 9：休日加算（手術又は1000点以上の処置）（注加算又は通則加算）自体</p>
47	基準不適合逡減区分	KIJUNTEIGENKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が施設基準不適合の場合、逡減した点数を算定するか否かを表す。 0：1及び2以外の診療行為 1：逡減コード自体 2：基準を満たさない場合、逡減した点数を算定する診療行為 （削）3：年齢が1歳未満のとき、点数逡減して算定できる診療行為</p>
48	基準不適合逡減対象施設区分	KIJUNTEIGENCD	smallint	4		<p>当該診療行為が施設基準不適合の場合、逡減した点数を算定する診療行為について算定要件となる施設基準コードを設定する。 施設基準コードは「別紙5」を参照。</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
49	処置乳幼児加算区分	LASERKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が処置乳幼児加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：1から5以外の診療行為</p> <p>1：3歳未満乳幼児加算（処置）（110点）が算定可能な診療行為</p> <p>2：3歳未満乳幼児加算（処置）（55点）が算定可能な診療行為</p> <p>3：6歳未満乳幼児加算（処置）（110点）が算定可能な診療行為</p> <p>4：6歳未満乳幼児加算（処置）（83点）が算定可能な診療行為</p> <p>5：6歳未満乳幼児加算（処置）（55点）が算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：1から5以外の診療行為</p> <p>1：3歳未満乳幼児加算（処置）（110点）自体</p> <p>2：3歳未満乳幼児加算（処置）（55点）自体</p> <p>3：6歳未満乳幼児加算（処置）（110点）自体</p> <p>4：6歳未満乳幼児加算（処置）（83点）自体</p> <p>5：6歳未満乳幼児加算（処置）（55点）自体</p>
50	極低出生体重児加算区分	CHPMESUKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が極低出生体重児加算（手術）（400%）又は新生児加算（手術）（300%）を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：1以外の診療行為</p> <p>1：極低出生体重児加算（手術）（400%）、新生児加算（手術）（300%）が算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：1以外の診療行為</p> <p>1：極低出生体重児加算（手術）（400%）、新生児加算（手術）（300%）自体</p>
51	入院基本料等減算対象識別	MICMESUKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が入院基本料等減算の対象となるか否かを表す。</p> <p>0：1から5以外の診療行為</p> <p>1：選定療養、他医療機関受診、標欠、定数超過及び外泊による減算の対象となる入院基本料</p> <p>2：標欠及び定数超過による減算の対象となる入院期間加算</p> <p>3：選定療養（15%減算）の減算コード自体</p> <p>4：他医療機関受診（5%、10%、15%、20%、35%又は40%減算）又は外泊（85%又は70%減算）の減算コード自体</p> <p>5：定数超過（10%又は20%減算）又は標欠（10%、15%、2%又は3%減算）の減算コード自体</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
52	ドナー分集計区分	DONORKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が臓器提供者に要した費用を臓器受容者のレセプトに加算するか否かを表す。</p> <p>0 : 1 から 6 以外の診療行為 1 : 生体腎移植術（提供者の療養上の費用）加算 2 : 造血幹細胞移植（提供者の療養上の費用）加算 3 : 生体皮膚移植（提供者の療養上の費用）加算 4 : 生体部分肝移植術（提供者の療養上の費用）加算 5 : 生体部分肺移植術（提供者の療養上の費用）加算 6 : 生体部分小腸移植術（提供者の療養上の費用）加算</p>
53	検査等実施判断区分	KNSJISKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が検査及び画像診断等の実施料又は判断料に関するか否かを表す。</p> <p>0 : 1 及び 2 以外の診療行為 1 : 検体検査実施料、生体検査実施料、核医学撮影料、コンピューター断層撮影料又は病理標本作製料に関する診療行為 2 : 検体検査判断料、生体検査判断料、核医学診断料、コンピューター断層診断料、病理診断料又は病理判断料に関する診療行為</p>
54	検査等実施判断グループ区分	KNSJISGRPKBN	smallint	2		<p>当該診療行為が検査及び画像診断等の判断料又は診断料を算定できるグループ区分を表す。</p> <p>0 : 1 から 4 2 以外の診療行為 1 : 尿・糞便等検査 2 : 血液学的検査 3 : 生化学的検査（Ⅰ） 4 : 生化学的検査（Ⅱ） 5 : 免疫学的検査 6 : 微生物学的検査 8 : 基本的検体検査 1 1 : 呼吸機能検査 1 3 : 脳波検査 1 4 : 神経・筋検査 1 5 : ラジオアイソトープ検査 1 6 : 眼科学的検査 1 7 : 遺伝子関連・染色体検査判断料 3 1 : 核医学診断（「E 1 0 1 - 2」から「E 1 0 1 - 5」） 3 2 : 核医学診断（「3 1 : 核医学診断」以外） 3 3 : コンピューター断層診断 4 0 : 病理診断 ※ 4 1 : 病理診断（組織診断） 4 2 : 病理診断（細胞診断） ※「4 0 : 病理診断」は「4 1 : 病理診断（組織診断）」及び「4 2 : 病理診断（細胞診断）」を含む</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
55	通減対象区分	TEIGENKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が算定回数によって通減計算の対象となるか否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：通減計算の対象とならない診療行為</p> <p>1：通減計算の対象となる診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：通減コード以外の診療行為</p> <p>1：通減コード自体</p>
56	脊髄誘発電位測定等加算区分	SEKIZUISOKUTEI	smallint	1		<p>当該診療行為が脊髄誘発電位測定等加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：1及び2以外の診療行為</p> <p>1：脊髄誘発電位測定等加算（1 脳、脊椎、脊髄又は大動脈瘤の手術に用いた場合）を算定可能な診療行為</p> <p>2：脊髄誘発電位測定等加算（2 甲状腺又は副甲状腺の手術に用いた場合）を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：1及び2以外の診療行為</p> <p>1：脊髄誘発電位測定等加算（1 脳、脊椎、脊髄又は大動脈瘤の手術に用いた場合）自体</p> <p>2：脊髄誘発電位測定等加算（2 甲状腺又は副甲状腺の手術に用いた場合）自体</p>
57	頸部郭清術併施加算区分	KEIBUJYUTU	smallint	1		<p>当該診療行為が頸部郭清術併施加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：頸部郭清術併施加算を算定できない診療行為</p> <p>1：頸部郭清術併施加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：頸部郭清術併施加算以外の診療行為</p> <p>1：頸部郭清術併施加算自体</p>
58	自動縫合器加算区分	AUTOHOUGO	smallint	1		<p>当該診療行為が自動縫合器加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：自動縫合器加算又は自動縫合器加算（左心耳閉鎖用クリップ使用）を算定できない診療行為</p> <p>1：自動縫合器加算を算定可能な診療行為</p> <p>3：自動縫合器加算（左心耳閉鎖用クリップ使用）を算定可能な診療行為</p> <p>4：自動縫合器加算又は自動縫合器加算（左心耳閉鎖用クリップ使用）を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：自動縫合器加算又は自動縫合器加算（左心耳閉鎖用クリップ使用）以外の診療行為</p> <p>1：自動縫合器加算自体</p> <p>3：自動縫合器加算（左心耳閉鎖用クリップ使用）自体</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
59	外来管理加算区分	GAIKANRIKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が外来管理加算を算定できないか否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：1及び2以外の診療行為</p> <p>1：外来管理加算を算定できない診療行為</p> <p>2：外来管理加算自体</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>「0」を設定する。</p>
60	通則加算所定点数対象区分	TUSOKUGAIKBN	smallint	1		<p>通則加算を行う場合に所定点数の対象となるか否かを表す。</p> <p>0：所定点数の対象となる診療行為</p> <p>1：所定点数の対象とならない診療行為</p>
61	包括通減区分	HOKATUTEIGENKBN	smallint	3		<p>点数を通減する対象検査等のグループ区分を表す。</p>
62	超音波内視鏡加算区分	CHPNAISIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が超音波内視鏡検査加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：超音波内視鏡加算を算定できない診療行為</p> <p>1：超音波内視鏡加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：超音波内視鏡検査加算以外の診療行為</p> <p>1：超音波内視鏡検査加算自体</p>
63	自動吻合器加算区分	AUTOFUNGO	smallint	1		<p>当該診療行為が自動吻合器加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：自動吻合器加算（5500点）を算定できない診療行為</p> <p>2：自動吻合器加算（5500点）を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：自動吻合器加算（5500点）以外の診療行為</p> <p>2：自動吻合器加算（5500点）自体</p>
64	地域加算	CHIIKIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が地域加算に関するか否かを表す。</p> <p>0：1から7以外の診療行為</p> <p>1：1級地地域加算自体</p> <p>2：2級地地域加算自体</p> <p>3：3級地地域加算自体</p> <p>4：4級地地域加算自体</p> <p>5：5級地地域加算自体</p> <p>6：6級地地域加算自体</p> <p>7：7級地地域加算自体</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
65	病床数区分	BYOSYOKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が病床数に関するか否かを表す。</p> <p>0：1から8以外の診療行為 1：許可病床（1～99床） 2：許可病床（100～199床） 3：許可病床（0～199床） 4：許可病床（200床以上） 5：一般病床（0～199床） 6：一般病床（200床以上） 7：許可病床（400床未満） 8：許可病床（400床以上）</p>
66	超音波凝固切開装置等加算区分	CHPGYOKOSOTIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が超音波凝固切開装置等加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目> 0：超音波凝固切開装置等加算を算定できない診療行為 1：超音波凝固切開装置等加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目> 0：超音波凝固切開装置等加算以外の診療行為 1：超音波凝固切開装置等加算自体</p>
67	短期滞在手術	SHORTSTAYOPE	smallint	1		<p>当該診療行為が短期滞在手術等基本料を算定可能か否かを表す。</p> <p>0：1から4以外の診療行為 1：短期滞在手術等基本料1 (削) 2：短期滞在手術等基本料2 3：短期滞在手術等基本料1を算定可能な診療行為（手術） (削) 4：短期滞在手術等基本料2を算定可能な診療行為（手術）</p>
68	部位区分	BUIKBN	smallint	1		<p>画像診断撮影部位マスターにおいて撮影部位を表す。</p> <p>0：1から8以外（撮影部位マスターでない場合も含む。） 1：頭部 2：躯幹 3：四肢 5：胸部 6：腹部 7：脊椎 8：消化管</p>
69	算定履歴区分	SANTEIRKKBN	smallint	1		<p>当該診療行為を算定した場合、算定履歴に登録を行うか否かと内容を識別する区分を表す。</p> <p>0：算定履歴なし 1：診療科、入外区分の指定なし 2：入外区分の指定 3：診療科の指定 4：診療科、入外区分の指定</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
70	施設基準コード1 「規格単位数」 「服用時点区分」	SSTKIJUNCD1	smallint	4		<p><診療行為> 当該診療行為が施設基準に関するか否かを表す。 「施設基準コード1」から最大10項目（「施設基準コード10」）まで設定する。 施設基準コードについては「別紙5」を参照。</p> <p><医薬品> 当該医薬品について薬価基準の規格単位数を表す。 ただし、規格単位数が1の場合は省略し0を収容する。</p> <p><ユーザ点数マスタ「服用方法マスタ」（001から始まるマスタ）> 服用時点の区分を表す。 0：服用しない 1：服用する 施設基準コード1：朝 施設基準コード2：昼 施設基準コード3：夕 施設基準コード4：寝前 施設基準コード5：起床</p>
71	施設基準コード2 「湿布薬膏体量1」 「服用時点区分」	SSTKIJUNCD2	smallint	4		<p><診療行為> 施設基準コード1を参照。</p> <p><医薬品> 当該医薬品が湿布薬で単位が「g」の場合は膏体量を収容する。</p> <p><ユーザ点数マスタ「服用方法マスタ」> 施設基準コード1を参照。</p>
72	施設基準コード3 「湿布薬包装入数1」 「服用時点区分」	SSTKIJUNCD3	smallint	4		<p><診療行為> 施設基準コード1を参照。</p> <p><医薬品> 当該医薬品が湿布薬で単位が「g」の場合は包装入数を収容する。</p> <p><ユーザ点数マスタ「服用方法マスタ」> 施設基準コード1を参照。</p>
73	施設基準コード4 「湿布薬膏体量2」 「服用時点区分」	SSTKIJUNCD4	smallint	4		<p><診療行為> 施設基準コード1を参照。</p> <p><医薬品> 当該医薬品が湿布薬で単位が「g」で別包装がある場合はその膏体量を収容する。</p> <p><ユーザ点数マスタ「服用方法マスタ」> 施設基準コード1を参照。</p>
74	施設基準コード5 「湿布薬包装入数2」 「服用時点区分」	SSTKIJUNCD5	smallint	4		<p><診療行為> 施設基準コード1を参照。</p> <p><医薬品> 当該医薬品が湿布薬で単位が「g」で別包装がある場合はその包装入数を収容する。</p> <p><ユーザ点数マスタ「服用方法マスタ」> 施設基準コード1を参照。</p>

テーブル定義書		テーブル名			精度	内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁		
75	施設基準コード6	SSTKIJUNCD6	smallint	4		施設基準コード1を参照。
76	施設基準コード7	SSTKIJUNCD7	smallint	4		施設基準コード1を参照。
77	施設基準コード8	SSTKIJUNCD8	smallint	4		施設基準コード1を参照。
78	施設基準コード9	SSTKIJUNCD9	smallint	4		施設基準コード1を参照。
79	施設基準コード10	SSTKIJUNCD10	smallint	4		施設基準コード1を参照。
80	年齢加算下限年齢1	AGEKSNKGN1	character	2		<p>当該診療行為に算定可能な年齢に関する注加算の診療行為コードを表し、最大4つまでの年齢範囲を設定する。 未使用の場合は、下限年齢、上限年齢及び注加算診療行為コードに「0」を設定する。</p> <p>数字2桁以外の取り扱いは以下のとおり AA：生後28日 B3：3歳に達した日の翌月の1日 BF：15歳に達した日の翌月の1日 BK：20歳に達した日の翌月の1日</p> <p>年齢加算下限年齢： 当該診療行為に注加算の算定が可能な場合、記録された注加算診療行為コードの下限年齢を表す。</p> <p>年齢加算上限年齢： 当該診療行為に注加算の算定が可能な場合、記録された注加算診療行為コードの上限年齢を表す。</p> <p>注加算診療行為コード： 年齢に関する注加算の診療行為コードを記録する。</p>
81	年齢加算上限年齢1	AGEKSNJGN1	character	2		年齢加算下限年齢1を参照。
82	年齢加算注加算診療行為コード1	AGEKSNSRYCD1	character varying	9		年齢加算下限年齢1を参照。
83	年齢加算下限年齢2	AGEKSNKGN2	character	2		年齢加算下限年齢1を参照。
84	年齢加算上限年齢2	AGEKSNJGN2	character	2		年齢加算下限年齢1を参照。
85	年齢加算注加算診療行為コード2	AGEKSNSRYCD2	character varying	9		年齢加算下限年齢1を参照。
86	年齢加算下限年齢3	AGEKSNKGN3	character	2		年齢加算下限年齢1を参照。
87	年齢加算上限年齢3	AGEKSNJGN3	character	2		年齢加算下限年齢1を参照。
88	年齢加算注加算診療行為コード3	AGEKSNSRYCD3	character varying	9		年齢加算下限年齢1を参照。
89	年齢加算下限年齢4	AGEKSNKGN4	character	2		年齢加算下限年齢1を参照。
90	年齢加算上限年齢4	AGEKSNJGN4	character	2		年齢加算下限年齢1を参照。
91	年齢加算注加算診療行為コード4	AGEKSNSRYCD4	character varying	9		年齢加算下限年齢1を参照。
92	検体検査コメント	KENTAICOMMENT	smallint	1		<p>当該診療行為が検体検査の検体を補足する検体コメントであるか否かを表す。 0：検体コメント以外の診療行為 1：検体コメント</p>

テーブル定義書		テーブル名			内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	
93	入院基本料区分	NYUKHNKBN	smallint	2	当該診療行為が入院基本料に関するものであるか否かを表す。 入院基本料区分については「別紙6」を参照。 ※「診療行為マスター」では平成28年4月から廃止。
94	入院基本料加算区分	NYUKHNKSNKBN	smallint	3	当該診療行為が入院基本料又は入院基本料加算に関するか否かを表す。 入院基本料加算区分については「別紙7」を参照。 ※「診療行為マスター」では令和2年4月から廃止。
95	看護加算	KANGOKSN	smallint	2	当該診療行為が看護加算に関するか否かを表す。 看護加算コードについては「別紙8」を参照。
96	旧点数識別	OLDTENS KB	smallint	1	点数識別を参照。
97	旧点数	OLDTEN	numeric	11	診療行為などの点数あるいは医薬品などの金額を表す。 旧点数を収容する。
98	麻薬区分	MADOKUKBN	smallint	1	当該医薬品が麻薬、毒薬、覚醒剤原料又は向精神薬であるか否かを表す。 0：麻薬、毒薬、覚醒剤原料又は向精神薬以外 1：麻薬 2：毒薬 3：覚醒剤原料 5：向精神薬
99	神経破壊剤区分	SINKEIHAKAIKBN	smallint	1	当該医薬品が神経破壊剤であるか否かを表す。 0：神経破壊剤以外 1：神経破壊剤
100	生物学的製剤区分	SEIBUTUGAKUKBN	smallint	1	当該医薬品が生物学的製剤加算対象品目であるか否かを表す。 0：生物学的製剤加算対象品目以外 1：生物学的製剤加算対象品目
101	造影剤区分	ZOEIZAIBN	smallint	1	当該医薬品が造影剤又は造影補助剤であるか否かを表す。 0：造影剤、造影補助剤以外 1：造影剤 2：造影補助剤
102	注射容量	CSYYOURYO	integer	5	当該医薬品が注射薬の場合、その容量（単位はmL）を表す。 なお、輸血用血液製剤（解凍人赤血球液を除く。）は、輸血料の算定において、基準となる容量を設定する。
103	薬剤区分	YKZKBN	smallint	1	当該医薬品の薬剤区分を表す。 1：内用薬 3：その他 4：注射薬 6：外用薬 8：歯科用薬剤 （削）9：歯科特定薬剤 ※レセプト電算「医薬品マスター」の項目「剤型」を収容する。

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
104	剤型区分	ZAIGATAKBN	smallint	1		<p>当該医薬品の剤型区分を表す。</p> <p>0：下記以外 1：散剤 2：顆粒剤（細粒剤） 3：液剤</p> <p>※レセプト電算「医薬品マスター」の項目「剤型」とは異なる。</p>
105	後発医薬品区分	KOUHATUKBN	smallint	1		<p>当該医薬品が後発医薬品に該当するか否か及び一般名処方加算の対象であることを表す。</p> <p>0：後発医薬品でない（一般名処方加算非対象） 1：先発医薬品がある後発医薬品である（一般名処方加算1・2対象） 2：後発医薬品がある先発医薬品である（一般名処方加算1・2対象） 3：先発医薬品がない後発医薬品である（一般名処方加算1対象） 4：後発医薬品でない（一般名処方加算1対象） 7：先発医薬品のない後発医薬品である（一般名処方加算非対象）</p>
106	長期投与区分	LONGTOYOKBN	smallint	1		未使用。
107	名称使用識別 「湿布薬区分」 「選択式コメント識別」	MEIUSESKB	smallint	1		<p><特定器材>（平成30年4月廃止） 出力紙レセプト等に出力する特定器材の名称表記に係る区分を表す。 0：特定器材マスターに設定する漢字名称を使用する 1：電子レセプトに記録された特定器材名を使用する</p> <p><医薬品> 湿布薬であるか否かを表す。 0：湿布薬以外 1：湿布薬</p> <p><コメント> 選択式コメントであるか否かを表す。 0：選択式以外のコメント 1：選択式コメント</p>
108	特定器材年齢加算区分	TOKUKIZAIAGEKSNKBN	smallint	1		<p>当該特定器材が年齢加算（胸部又は腹部単純撮影の乳幼児加算及びフィルム料）の加算対象であるか否かを表す。 0：年齢加算に関係のない特定器材 1：年齢加算自体又は年齢加算を算定可能な特定器材</p>
109	酸素等区分	SANSOKBN	smallint	1		<p>当該特定器材が酸素又は窒素に関するものであるか否かを表す。</p> <p>0：1から9以外の特定器材 1：酸素補正率及び高気圧酸素加算 2：定置式液化酸素貯槽（CE） 3：可搬式液化酸素容器（LGC） 4：大型ポンペ 5：小型ポンペ 9：窒素</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
110	特定器材種別 1	TOKUKIZAISBT1	smallint	1		<p>当該特定器材の点数算定方法の種別を表す。</p> <p>0 : ↑ 購入価格 ↓ ----- 10円 ↓ により算定する特定器材</p> <p>2 : ↑ ↑ 購入価格 ↓ ↓ ----- 10円 ↓ により算定する特定器材（酸素、窒素）</p> <p>3 : ↑ 購入価格 ↓ ----- 50円 ↓ により算定する特定器材（高線量率イリジウム）</p> <p>4 : ↑ 購入価格 ↓ ----- 1000円 ↓ により算定する特定器材（コバルト）</p>
111	上限価格	TOKUKIZAISBT2	smallint	1		<p>↑ ↓ ・四捨五入</p> <p>当該特定器材の酸素に係る上限価格の有無を表す。</p> <p>0 : 上限価格の設定なし 1 : 上限価格の設定あり</p>
112	上限点数	JGNTEN	integer	7		<p>当該特定器材（眼底カメラ検査用インスタントフィルム）が算定可能な上限点数を表す。上限点数に制限がない場合は「0」を設定する。</p>
113	点数欄集計先識別（外来）	GAITENTTLKBN	smallint	3		<p>当該診療行為の入院外レセプトにおける点数欄への集計先を表す。</p> <p>点数欄集計先識別については「別紙9」を参照。</p> <p>入院外レセプトで使用不可の診療行為は「0」を設定する。</p>
114	点数欄集計先識別（入院）	NYUTENTTLKBN	smallint	3		<p>当該診療行為の入院レセプトにおける点数欄への集計先を表す。</p> <p>点数欄集計先識別については「別紙9」を参照。</p> <p>入院レセプトで使用不可の診療行為は「0」を設定する。</p>
115	コード表用区分－区分	CDKBN_KBN	character	1		<p>当該診療行為について医科点数表の章、部、区分番号及び項番を設定する。</p> <p>区分（アルファベット部）： 点数表の区分番号のアルファベット部を設定する。 なお、介護老人保健施設入所者に係る診療料、医療観察法、入院時食事療養、入院時生活療養及び標準負担額については「－」（ハイフン）を、点数表に区分設定がないものは「＊」を記録する。</p> <p>章： 部： 区分番号： 枝番： 項番：</p>
116	コード表用区分－章	CDKBN_SYO	smallint	1		<p>コード表用区分－区分を参照。</p>

テーブル定義書		テーブル名			内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	
117	コード表用区分一部	CDKBN_BU	smallint	2	コード表用区分一区分を参照。
118	コード表用区分一区分番号	CDKBN_KBNNUM	smallint	3	コード表用区分一区分を参照。
119	コード表用区分一区分番号一 枝番	CDKBN_KBNNUM_EDA	smallint	2	コード表用区分一区分を参照。
120	コード表用区分一項番	CDKBN_KOUBAN	smallint	3	コード表用区分一区分を参照。
121	告知・通知関連番号一区分	KOKUCHI_KBN	character	1	<p>当該診療行為が準用項目の場合、準用元の医科点数表の章、部、区分番号及び項番を設定する。</p> <p>区分（アルファベット部）： 点数表の区分番号のアルファベット部を設定する。準用項目以外は未使用。</p> <p>章： 部： 区分番号： 枝番： 項番：</p>
122	告知・通知関連番号一章	KOKUCHI_SYO	smallint	1	告知・通知関連番号一区分を参照。
123	告知・通知関連番号一部	KOKUCHI_BU	smallint	2	告知・通知関連番号一区分を参照。
124	告知・通知関連番号一区分番号	KOKUCHI_KBNNUM	smallint	3	告知・通知関連番号一区分を参照。
125	告知・通知関連番号一区分番号一 枝番	KOKUCHI_KBNNUM_EDA	smallint	2	告知・通知関連番号一区分を参照。
126	告知・通知関連番号一項番	KOKUCHI_KOUBAN	smallint	2	告知・通知関連番号一区分を参照。
127	告示等識別区分（１）	KOKUJISKKBKN1	smallint	1	<p>当該診療行為について電子レセプトに記録する際の取扱い（種別）を表す。</p> <p>１：基本項目（告示） ３：合成項目 ５：準用項目（通知） ７：加算項目 ９：通則加算項目</p> <p>※医科点数表等の規定と異なる設定をしている事例がある。</p>
128	告示等識別区分（２）	KOKUJISKKBKN2	smallint	1	<p>当該診療行為について点数表上の取扱い（種別）を表す。</p> <p>１：基本項目 ３：合成項目 （削）５：準用項目（通知） ７：加算項目 （削）９：通則加算項目</p>
129	漢字名称変更区分	NAMECHGKBN	smallint	1	<p>漢字名称の異動状況を表す。</p> <p>０：漢字名称に変更がない場合 １：漢字名称が変更となった場合</p>
130	カナ名称変更区分	KANANAMECHGKBN	smallint	1	<p>カナ名称の異動状況を表す。</p> <p>０：カナ名称に変更がない場合 １：カナ名称が変更となった場合</p>

テーブル定義書		テーブル名			内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	
131	異動関連	IDOKANREN	character varying	9	診療報酬改定等において、診療行為の統合又は細分化等があった場合、従前の診療行為コードを設定する。
132	公表順序番号	KOUHYOJYUNNUM	integer	9	コード表用番号による順序番号を設定する。
133	薬価基準コード	YAKKAKJNCD	character varying	12	当該医薬品の薬価基準収載医薬品コードを表す。 なお、当該医薬品が商品名医薬品（非告示品）の場合、該当する統一名収載品（告示品）の薬価基準収載医薬品コードを設定する。
134	収載方式等識別	SYUSAISKB	smallint	1	当該医薬品の薬価基準収載方式の分類を表す。 0：1から8以外の医薬品 1：日本薬局方収載医薬品（局方品） 2：局方品で生物学的製剤基準医薬品 3：局方品で生薬 6：生物学的製剤基準医薬品 7：生薬 8：1から7以外の統一名収載医薬品
135	商品名等関連	SYOMEIKANREN	character varying	9	当該医薬品が商品名医薬品（非告示品）の場合、その統一名収載医薬品（告示品）の医薬品コードを設定する。 なお、商品名医薬品でない場合は「000000000」である。
136	変更年月日	CHGYMD	character varying	8	当該コードの情報が適用となる日付を西暦年月日で表す。
137	廃止年月日	HAISIYMD	character varying	8	当該コードの使用が可能な最終日付を西暦年月日で表す。 なお、廃止診療行為でない場合は「99999999」である。
138	経過措置年月日	KEIKASOCHIYMD	character varying	8	薬価基準収載医薬品が告示により経過措置品目となった場合又は薬価基準未収載の商品名医薬品コードを廃止する場合、使用期限を西暦年月日で表す。 なお、これらに該当しない場合は「00000000」である。
139	端末ID	TERMID	character varying	16	当該行の操作を行った端末IDを表す（未使用）。
140	オペレータID	OPID	character varying	16	当該行の操作を行ったオペレータIDを表す（未使用）。
141	作成年月日	CREYMD	character	8	当該行を作成した日付を表す。
142	更新年月日	UPYMD	character	8	当該行を更新した日付を表す。
143	更新時間	UPHMS	character	6	当該行を更新した時刻を表す。
144	医療機関識別番号	HOSPNUM	smallint	2	医療機関を識別するための番号を表す。

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
145	画像等手術支援加算	GAZ00PESUP	smallint	1		<p>当該診療行為が画像等手術支援加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：1から6以外の診療行為</p> <p>1：ナビゲーションによる支援加算（2000点）を算定可能な診療行為</p> <p>2：実物大臓器立体モデルによる支援加算（2000点）を算定可能な診療行為</p> <p>3：ナビゲーション又は実物大臓器立体モデルによる支援加算（共に2000点）を算定可能な診療行為</p> <p>4：患者適合型手術支援ガイドによる支援加算（2000点）を算定可能な診療行為</p> <p>5：ナビゲーション又は患者適合型手術支援ガイドによる支援加算（共に2000点）を算定可能な診療行為</p> <p>6：実物大臓器立体モデル又は患者適合型手術支援ガイドによる支援加算（共に2,000点）を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：1, 2及び4以外の診療行為</p> <p>1：ナビゲーションによる支援加算自体</p> <p>2：実物大臓器立体モデルによる支援加算自体</p> <p>4：患者適合型手術支援ガイドによる支援加算自体</p>
146	医療観察法対象区分	IRYOKANSATUKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が医療観察診療報酬点数表において算定可能か否かを表す。</p> <p>0：1から4以外の診療行為</p> <p>1：入院に限り出来高部分で算定可能な診療行為</p> <p>2：入院外（通院）に限り出来高部分で算定可能な診療行為</p> <p>3：入院及び入院外（通院）に出来高部分で算定可能な診療行為</p> <p>4：医療観察診療報酬点数表に規定する診療行為</p>
147	麻酔識別区分	MASUISKBKBN	smallint	1		<p>当該診療行為がマスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔であるか否かを表す。</p> <p>0：1から9以外の診療行為</p> <p>1：マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔1</p> <p>2：マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔2</p> <p>3：マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔3</p> <p>4：マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔4</p> <p>5：マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔5</p> <p>6：神経ブロック併施加算（厚生労働大臣が定める患者）</p> <p>7：臓器移植術加算・神経ブロック併施加算（イ以外）・非侵襲的血行動態モニタリング加算・術中脳灌流モニタリング加算</p> <p>8：術中経食道心エコー連続監視加算</p> <p>9：硬膜外麻酔併施加算</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
148	副鼻腔手術用内視鏡加算	FUKUBIKUNAIBN	smallint	1		<p>当該診療行為が副鼻腔手術用内視鏡加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：副鼻腔手術用内視鏡加算を算定できない診療行為</p> <p>1：副鼻腔手術用内視鏡加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：副鼻腔手術用内視鏡加算以外の診療行為</p> <p>1：副鼻腔手術用内視鏡加算自体</p>
149	副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算	FUKUBIKUKOTUKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算を算定できない診療行為</p> <p>1：副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算以外の診療行為</p> <p>1：副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算自体</p>
150	長時間麻酔管理加算	TIMEMASUIKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が長時間麻酔管理加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：1及び2以外の診療行為</p> <p>1：長時間麻酔管理加算を算定可能な診療行為</p> <p>2：L O O 8に掲げるマスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔の実施時間が8時間を超え、長時間麻酔管理加算を算定する場合に実施している必要がある手術</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：長時間麻酔管理加算以外の診療行為</p> <p>1：長時間麻酔管理加算自体</p>
151	D P C適用区分	DPCKBN	smallint	1		<p><診療行為></p> <p>診断群分類（D P C）点数表の所定点数に含まれるか否かを表す。</p> <p>0：D P C点数表に含まれる診療行為（包括評価対象）</p> <p>1：出来高部分で算定可能な診療行為</p> <p>2：D P C専用（特定機能病院用の診療行為）</p> <p>3：D P C専用（特定機能病院用、専門病院用以外の診療行為）</p> <p>4：D P C専用（専門病院用の診療行為）</p> <p>9：D P C点数表の適用外の診療行為（包括評価対象外）</p> <p><特定器材></p> <p>慢性腎不全で定期的に実施する人工腎臓及び腹膜灌流に当たって使用する保険医療材料について、当該特定器材が診断群分類（D P C）点数表の所定点数に含まれるか否かを表す。</p> <p>0：D P C点数表に含まれる特定器材（包括評価対象）</p> <p>1：出来高部分で算定可能な特定器材</p> <p>なお、人工腎臓及び腹膜灌流で使用する保険医療材料以外の場合は「0」を設定する。</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
152	モニタリング加算	HISINSYUMONITORKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が非侵襲的血行動態モニタリング加算を算定可能か否か又は術中脳灌流モニタリング加算自体を表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：1から2以外の診療行為</p> <p>1：非侵襲的血行動態モニタリング加算を算定可能な診療行為</p> <p>2：非侵襲的血行動態モニタリング加算を算定する場合に実施している必要がある手術</p> <p>(削) 3：術中脳灌流モニタリング加算を算定可能な診療行為</p> <p>(削) 4：術中脳灌流モニタリング加算を算定する場合に実施している必要がある手術</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：1及び3以外の診療行為</p> <p>1：非侵襲的血行動態モニタリング加算自体</p> <p>3：術中脳灌流モニタリング加算自体</p> <p><労災></p> <p>未使用のため「0」を設定する。</p>
153	凍結保存同種組織加算	TOUKETUHOZONKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が凍結保存同種組織加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：凍結保存同種組織加算を算定できない診療行為</p> <p>1：凍結保存同種組織加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：凍結保存同種組織加算以外の診療行為</p> <p>1：凍結保存同種組織加算自体</p> <p><労災></p> <p>未使用のため「0」を設定する。</p>
154	点数表区分番号	KUBUNBANGOU	character varying	30		<p>当該診療行為が「厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名」(厚生労働省告示第95号)に記載されている区分番号等を設定する。</p> <p>なお、当該区分番号において、診療報酬改定後に保険適用となる診療行為は設定の対象外とする。</p> <p><労災></p> <p>未使用のため省略する。</p>
155	労災算定不可区分	ROSAIKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が労災保険で算定可能か否かを表す。</p> <p>0：健保・労災(診療費・アフターケア)において算定可能</p> <p>1：労災(診療費・アフターケア)のみ算定可能</p> <p>2：健保のみ算定可能</p> <p>3：労災のうちアフターケアのみ算定可能</p> <p>※医科診療行為労災補助マスタ</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
156	四肢加算区分（労災）	SISIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が四肢に対する特例の取扱い（1. 5倍・2. 0倍）を設定する。</p> <p>0：1から5以外の診療行為 1：1. 5倍又は2. 0倍の対象の診療行為 2：1. 5倍のみ対象の診療行為 3：2. 0倍のみ対象の診療行為 4：1. 5倍の加算自体 5：2. 0倍の加算自体</p> <p>※医科診療行為労災補助マスタ</p>
157	悪性腫瘍病理組織標本加算	AKUSEIBYORIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が悪性腫瘍病理組織標本加算の算定要件を満たすか否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目> 0：悪性腫瘍病理組織標本加算を算定できない診療行為 1：悪性腫瘍病理組織標本加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目> 0：悪性腫瘍病理組織標本加算以外の診療行為 1：悪性腫瘍病理組織標本加算自体（悪性腫瘍病理組織標本加算（他医療機関作製の組織標本）除く）</p> <p><労災> 未使用のため「0」を設定する。</p>
158	創外固定器加算	SOGAIKOTEIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が創外固定器加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目> 0：創外固定器加算を算定できない診療行為 1：創外固定器加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目> 0：創外固定器加算以外の診療行為 1：創外固定器加算自体</p> <p><労災> 未使用のため「0」を設定する。</p>
159	超音波切削器加算	CHPSESSAKUKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が超音波切削器加算を算定可能か否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目> 0：超音波切削器加算を算定できない診療行為 1：超音波切削器加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目> 0：超音波切削器加算以外の診療行為 1：超音波切削器加算自体</p> <p><労災> 未使用のため「0」を設定する。</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
160	左心耳閉鎖術併施区分	SASINJIHEISIKBN	smallint	1		<p>当該診療行為が左心耳閉鎖術（開胸手術）を算定するにあたり、併せて実施する必要があるか否かを表す。</p> <p>0：1び4以外の診療行為 1：左心耳閉鎖術（開胸手術）自体 2：左心耳閉鎖術（開胸手術）を算定するにあたり併せて実施する必要がある診療行為 3：左心耳閉鎖術（胸腔鏡下）自体 4：左心耳閉鎖術（胸腔鏡下）を算定するにあたり併せて実施する必要がある診療行為</p> <p><労災> 未使用のため「0」を設定する。</p>
161	外来感染症対策向上加算等	GAIKANSENSYOKSN	character varying	1		<p>当該診療行為が外来感染症対策向上加算等を算定可能な診療行為であるか否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目> 0：「1」及び「2」以外の診療行為 1：外来感染症対策向上加算等（医学管理料等）を算定可能な診療行為 2：外来感染症対策向上加算等（在宅医療）を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目> 0：「1」から「A」以外の診療行為 1：外来感染症対策向上加算（医学管理料等）自体 2：連携強化加算（医学管理料等）自体 3：サーベイランス強化加算（医学管理料等）自体 4：外来感染症対策向上加算（在宅医療）自体 5：連携強化加算（在宅医療）自体 6：サーベイランス強化加算（在宅医療）自体 7：抗菌薬適正使用体制加算（医学管理料等）自体 8：抗菌薬適正使用体制加算（在宅医療）自体 9：発熱患者等対応加算（医学管理料等）自体 A：発熱患者等対応加算（在宅医療）自体</p>
162	耳鼻咽喉科乳幼児処置加算	JIBINYUYOJIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が耳鼻咽喉科乳幼児処置加算を算定可能な診療行為であるか否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目> 0：耳鼻咽喉科乳幼児処置加算を算定できない診療行為 1：耳鼻咽喉科乳幼児処置加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目> 0：耳鼻咽喉科乳幼児処置加算以外の診療行為 1：耳鼻咽喉科乳幼児処置加算自体</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
163	耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算	JIBISYONIKOKINKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算を算定可能な診療行為であるか否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算を算定できない診療行為</p> <p>1：耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算を算定可能な診療行為</p> <p><加算項目、通則加算項目></p> <p>0：耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算以外の診療行為</p> <p>1：耳鼻咽喉科小児抗菌薬適正使用支援加算自体</p>
164	切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算	SEKKAISOUKIKIKSN	smallint	1		<p>当該診療行為が切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算を算定可能な診療行為であるか否かを表す。</p> <p><基本項目、合成項目、準用項目></p> <p>0：切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算を算定できない診療行為</p> <p>1：切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算を算定可能な診療行為</p> <p>2：切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算自体</p>
165	看護職員処遇改善評価料等	KANGOHYOKA	character varying	1		<p>看護職員処遇改善評価料又は入院ベースアップ評価料を算定可能な診療行為であるか否かを表す。</p> <p>0：「1」及び「2」以外の診療行為</p> <p>1：看護職員処遇改善評価料等を算定可能な診療行為</p> <p>2：看護職員処遇改善評価料等自体</p>
166	外来・在宅ベースアップ評価料（1）	BASEUPHYOKA1	character varying	1		<p>外来・在宅ベースアップ評価料（1）を算定可能な診療行為であるか否かを表す。</p> <p>0：「1」から「8」以外の診療行為</p> <p>1：外来・在宅ベースアップ評価料（1）1（初診時）を算定可能な診療行為</p> <p>2：外来・在宅ベースアップ評価料（1）1（初診時）自体</p> <p>3：外来・在宅ベースアップ評価料（1）2（再診時）を算定可能な診療行為</p> <p>4：外来・在宅ベースアップ評価料（1）2（再診時）自体</p> <p>5：外来・在宅ベースアップ評価料（1）3（訪問診療時）イを算定可能な診療行為</p> <p>6：外来・在宅ベースアップ評価料（1）3（訪問診療時）イ自体</p> <p>7：外来・在宅ベースアップ評価料（1）3（訪問診療時）ロを算定可能な診療行為</p> <p>8：外来・在宅ベースアップ評価料（1）3（訪問診療時）ロ自体</p>
167	外来・在宅ベースアップ評価料（2）	BASEUPHYOKA2	character varying	1		<p>外来・在宅ベースアップ評価料（2）であるか否かを表す。</p> <p>0：「1」及び「2」以外の診療行為</p> <p>1：外来・在宅ベースアップ評価料（2）（初診又は訪問診療）自体</p> <p>2：外来・在宅ベースアップ評価料（2）（再診時）自体</p>

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
168	再製造単回使用医療機器使用加算	RSUDKSN	smallint	3		<p><診療行為> 再製造単回使用医療機器使用加算であるか否かを表す。 000：再製造単回使用医療機器使用加算以外 001：再製造単回使用医療機器使用加算（体外式ペースメーカー用カテーテル電極（再製造・冠状静脈洞型））自体 002：再製造単回使用医療機器使用加算（体外式ペースメーカー用カテーテル電極（再製造・房室弁輪部型））自体 003：再製造単回使用医療機器使用加算（心腔内超音波プローブ（再製造・標準型））自体</p> <p><特定器材> 再製造単回使用医療機器であるか否かを表す。 000：再製造単回使用医療機器以外 001：体外式ペースメーカー用カテーテル電極（再製造・冠状静脈洞型） 002：体外式ペースメーカー用カテーテル電極（再製造・房室弁輪部型） 003：心腔内超音波プローブ（再製造・標準型）</p>
169	薬価基準収載年月日	YAKKAKJNYMD	character varying	8		<p>2023年3月以降に薬価基準に収載された告示品目について、適用となる日付を西暦「4桁」、月「2桁」及び日「2桁」の8桁で表す。 なお、上記以外の医薬品は「0」を設定する。</p>
170	一般名コード	GECODE	character varying	12		<p>一般名処方マスタの「一般名コード」を表す。 なお、一般名処方マスタにない医薬品は省略する。</p>
171	一般名処方加算対象区分	IPNSHOHOKSN	character varying	1		<p>一般名処方マスタの「一般名処方加算対象」を表す。 0：一般名処方マスタにない医薬品 1：一般名処方マスタに「加算1」と示された医薬品 2：一般名処方マスタに「加算1、2」と示された医薬品</p>
172	抗HIV薬区分	HIVKBN	character varying	1		<p>抗HIV薬であるか否かを表す。 0：「1」以外の医薬品 1：抗HIV薬</p>
173	長期収載品関連	CYOKISYUSAI	character varying	9		<p>選定療養区分が「2：対象医薬品（患者希望）」の場合、選定療養区分が「1：対象医薬品（医療上必要があると認める場合等）」である同医薬品の医薬品コードを設定する。 選定療養区分が「1：対象医薬品（医療上必要があると認める場合等）」の場合、選定療養区分が「2：対象医薬品（患者希望）」に該当する医薬品コードを設定する。 なお、長期収載品に該当しない場合は「000000000」を設定する。</p>
174	選定療養区分	CYOKISENTEIKBN	smallint	1		<p>長期収載品の選定療養に係る対象医薬品であるか否かを表す。 0：「1」及び「2」以外の医薬品 1：対象医薬品（医療上必要があると認める場合等） 2：対象医薬品（患者希望）</p>

●TBL_TENSU(view)で提供される項目

テーブル定義書		テーブル名				内容
No.	論理名	物理名	データ型	桁	精度	
最後 尾	マスタークラス	MASTER_CLASS	smallint	1		レコードの作成元を表す。 1：標準提供されたマスタ（ユーザによる更新がないデータ） 2：ユーザにより編集されたマスタ（ユーザ管理） 撮影部位、服用方法、特定器材商品名などが含まれる。 ※この項目はver5.1.0以降のTBL_TENSU(view)に存在します。 ※最後尾に追加される項目です。